

# 消 防 年 報

平 成 1 9 年 版

小千谷地域消防本部

## はじめに

当組合は、昭和54年4月1日小千谷市、川口町の1市1町で「小千谷市川口町衛生消防組合」として発足いたしました。

その後、昭和63年4月1日山古志村の加入により、1市1町1村の構成となり、名称を「小千谷地域広域事務組合」と改め、与えられた広域行政に取り組んで参りましたが、平成17年4月1日に山古志村が長岡市に合併し、組合から離脱したことにより現在の構成は、小千谷市と川口町の1市1町に戻っております。

この消防年報は平成19年、平成19年度中における管内の消防業務についてまとめたもので、組合消防の現況を広く一般に紹介することを目的に編集いたしました。

統計の内容中、予算、施設及び人員等は会計年度とし、その他の統計については暦年としました。

平成20年6月 小千谷地域消防本部

# 目 次

## 総務関係

1	小千谷地域消防の沿革	1
2	小千谷地域広域事務組合の位置・地勢	4
3	管内情勢	
	(1) 人口・世帯数	5
	(2) 面積・広ぼう	5
	(3) 市街地・準市街地等の状況	5
	(4) 消防職員及びポンプ車の人口・世帯に対する割合	6
4	消防庁舎の現況	6
5	小千谷地域消防本部・署の機構	7
6	歴代消防長・署長	8
7	階級別消防職員状況	9
8	階級別消防職員年齢表	9
9	消防力の整備指針と現況	10
10	消防予算	
	(1) 一般会計に対する割合	11
	(2) 人口・世帯に対する割合	12
	(3) 平成20年度予算状況	12
	(4) 一般会計との比・人口世帯との比	12

## 予防関係

1	防火対象物の現況、防火管理者選任状況	13
2	建築同意事務処理状況	
	(1) 過去5年間の処理状況	15
	(2) 月別処理状況	15
	(3) 地域別・構造別	15
	(4) 用途別・工事別	16
3	中高層建築物の現況	17
4	危険物製造所等の施設数	18
5	危険物製造所等の事務処理状況	18
6	危険物製造所等の地区別施設数	19
7	危険物製造所等の規模	19
8	試験・測定資器材	20
9	火災概要表	21

1 0	過去 5 年間の火災発生状況	2 4
1 1	過去 5 年間の月別火災発生状況	2 4

## 警防関係

1	火災・風水害等出動状況	2 5
2	消防水利	2 6
3	消防資器材装備状況	2 7
4	水防資材備蓄状況	2 7
5	消防車両一覧	2 8
6	消防通信施設	
( 1 )	通信指令施設	2 9
( 2 )	無線設備	2 9
( 3 )	非常用通信設備	3 2
( 4 )	1 1 9 回線による火災・救急等受信回数	3 3
7	気象観測	
( 1 )	気象に関する警報・注意報等の受信状況一覧	3 4
( 2 )	気象統計	3 5

## 救急救助関係

### 救急関係

1	事故種別出場状況	4 0
2	事故種別出場比率	4 1
3	地区別出場状況	4 2
4	時間別救急出場状況	4 3
5	曜日別救急出場状況	4 4
6	月別出場状況	4 5
7	現場到着所要時間別出場件数の状況	4 6
8	事故種別搬送人員収容所要時間	4 7
9	年齢別・程度別・事故種別搬送人員	4 8
1 0	過去 5 年間の事故種別出場状況	4 9
1 1	過去 1 0 年間の救急出場件数の推移	5 0
1 2	搬送人員別医療機関問合せ回数	5 0
1 3	転送回数別搬送人員	5 0
1 4	転送理由別件数	5 0
1 5	事故種別収容医療機関状況	5 1
1 6	署・出張所別救急出場状況	5 2
1 7	救急出場覚知状況	5 2

1 8	搬送傷病者居住地状況	5 2
1 9	発生場所別搬送人員	5 2
2 0	応急処置等実施状況	5 3
2 1	救急資器材	5 4
2 2	訓練用資器材	5 4

#### 救助関係

2 3	事故種別、発生場所別救助出動状況	5 5
2 4	事故種別、発生場所別救助活動状況	5 5
2 5	事故種別、発生場所別救助人員状況	5 5
2 6	救助資機材	5 6

#### 消防団関係

1	消防団組織図	5 8
2	歴代消防団長	6 0
3	消防団の編成	6 1
4	消防団員の数	6 1
5	消防団員の階級別報酬	6 1
6	消防団員の費用弁償	6 1
7	消防車両・小型動力ポンプ配置一覧	
( 1 )	消防車両	6 2
( 2 )	小型動力ポンプ	6 3
8	消防団無線設備	6 4
9	消防器具置場及び附帯施設の数	6 6
1 0	平成 1 9 年度中の主な施設等整備状況	6 6

#### 協力団体

1	小千谷地域防火管理協会	6 8
2	( 財 ) 新潟県危険物安全協会小千谷地区支会	6 9
3	小千谷地域幼少年婦人防火委員会	7 0
4	小千谷市自主防災組織連絡協議会	7 2

# 總務關係

# 1 小千谷地域消防の沿革

年	月	記	事
昭和	24年	8月	小千谷町役場職員による常備消防隊発足
	26年	1月	本町・町役場に隣接し消防庁舎完成
		10月	専任職員7名による常備消防本部を設立
	29年	3月	小千谷町、城川村、千田村の合併により小千谷市制施行
	32年	10月	消防無線が初めて導入される
	34年	8月	小千谷市消防本部・消防署の設立(16名)
	35年	6月	危険物安全協会北魚沼地区支会発足
	36年	5月	第12回新潟県消防大会開催
	40年	7月	小千谷市防火管理協会発足
		10月	既存庁舎が手狭となり、市民体育館下に仮移転する
	41年	7月	専用車による本格的な救急業務を開始
	44年	7月	総員36名となり、一応の増員計画を終了する
		11月	化学車配備
	45年	10月	第2回全国消防操法大会に小千谷市消防団が、「小型ポンプの部」に出場
	47年	3月	城内1丁目に消防庁舎完成
	49年	9月	2B型救急車配備、救急車2台となり救急体制が充実する
		10月	24m級はしご車配備
	50年	4月	職員が4名増員され、定員40名となる
	52年	11月	救助工作車配備
	53年	11月	通信指令装置導入
	54年	4月	消防業務が小千谷市川口町衛生消防組合として広域化され新体制で発足 (定員52名)
	55年	4月	川口出張所開設(定員11名)
	56年	4月	消防長が専任制となる
		10月	小千谷地域少年消防クラブ運営指導協議会発足
		12月	水槽付消防ポンプ自動車(3,000)配備
	57年	2月	小千谷市消防団が日本消防協会より「纏」を授賞
		3月	高速自動車国道関越自動車道(長岡インター~越後川口インター間)供用開始
		4月	高速救急隊設置により4名増員となる
		7月	小千谷地域少年婦人防火委員会発足
		12月	高速自動車国道関越自動車道(長岡インター~小出インター間)供用開始
	58年	8月	第34回新潟県消防大会開催(会場 小千谷小学校)
	59年	8月	2B型救急車(4WD)導入(日本赤十字社寄贈)

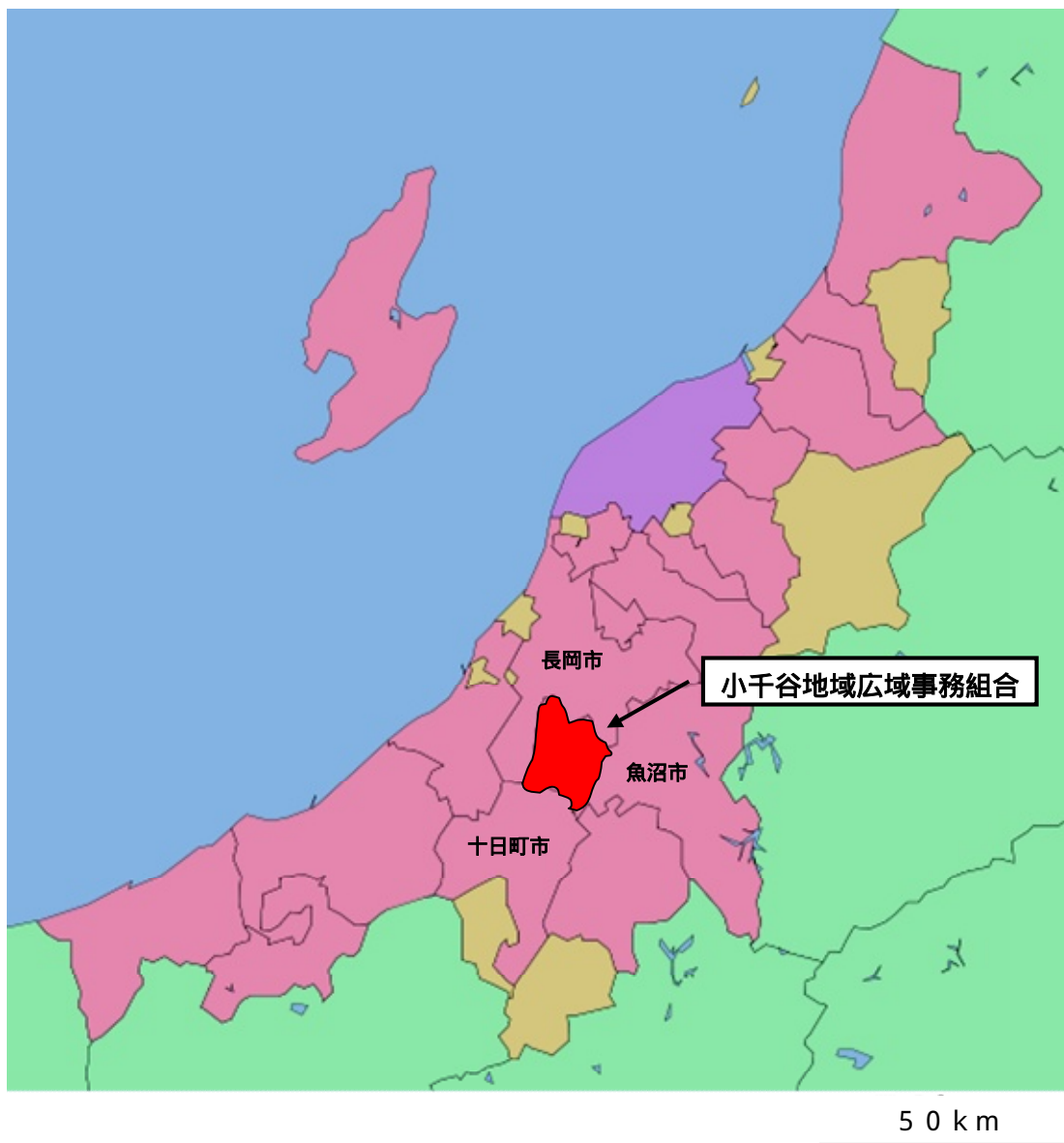
年・月	記 事
59年 9月	第1回消防フェスティバル開催
60年 11月	小千谷地域防火管理協会発足20周年記念、防火講演会の開催(サンプラザ)
62年 2月	化学消防ポンプ自動車 型更新
10月	小千谷市川口町衛生消防組合消防庁舎、訓練塔を新築移転
昭和 63年 4月	第3回全国婦人消防操法大会において、「芋坂・時之島婦人消防隊」が優勝する 山古志村の加入により、小千谷地域広域事務組合と名称変更する(定員66名)
11月	山古志出張所開設(職員9名)
平成 元年 4月	職員4名増員され65名となる
2年 10月	第12回全国消防操法大会に小千谷市消防団が「小型ポンプの部」に出場する
4年 4月	職員2名増員され67名となる
10月	第13回全国消防操法大会に小千谷市消防団が「ポンプ車の部」に出場し、新潟県初の優良賞を受賞する
5年 3月	救助工作車 型(伸縮式照明装置付)更新
4月	職員2名増員され69名となる
6年 4月	職員2名増員され71名となる
12月	川口出張所消防ポンプ自動車CD- 型更新
7年 10月	第11回全国婦人消防操法大会において「上ノ山婦人消防隊」が優良賞を受賞する
11月	小千谷地域防火管理協会設立30周年記念、防火講演会の開催(市民会館)
8年 3月	37m級はしご車更新
9月	水槽付消防ポンプ自動車 型導入(日本損害保険協会寄贈)
11月	高規格救急車配備
12月	蒲原沢土石流災害新潟県応援派遣隊、第1次隊及び第5次隊として、それぞれ5名を派遣
9年 7月	山古志出張所救急車更新(日本赤十字社寄贈)
10月	消防ポンプ自動車CD- 型更新
10年 9月	小千谷市総合防災訓練実施
11年 7月	川口出張所高規格救急車配備
12年 8月	2B型救急車(4WD)導入(日本赤十字社寄贈)
14年 3月	川口出張所訓練塔更新
4月	新潟県消防防災航空隊へ1名派遣(2ヵ年間)
6月	信濃川・魚野川水防演習参加(高梨地先)
15年 2月	消防本部融雪施設(さく井)配備



年 ・ 月	記 事
平成 15年 3月	消防緊急通信指令装置導入
9月	新潟県・小千谷市合同総合防災訓練実施
11月	高規格救急車（救急1号車）更新 緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練参加(新潟市)
12月	地域省エネルギー普及促進事業による消防庁舎空調・照明工事
平成 16年 7月	7.13水害が発生し、新潟県広域応援隊として、ポート隊総勢16名（中之島町）、救急隊総勢9名（見附市から三条市へ転戦）を派遣 管内に7.16水害が発生
8月	指令広報車（指令5号車）更新
10月	23日川口町を震源とする「新潟県中越大震災」が発生、新潟県広域応援隊及び緊急消防援助隊を受援
平成 17年 4月	山古志村が長岡市への合併に伴い組合を離脱、山古志出張所及び備品等に移管し職員8名が長岡市へ移籍（定員63名）
11月	携帯119番直接受信整備工事
平成 18年 2月	小千谷市消防団に司令車配備（日本消防協会寄贈）
6月	水槽付消防用自動二輪車（ミストドラゴン）2台配備（日本機械工業(株)寄贈）
11月	川口出張所訓練塔災害復旧工事
平成 19年 1月	消防庁舎車庫増築工事
2月	消防ポンプ自動車（災害対応型）配備
7月	新潟県中越沖地震発生、新潟県広域応援隊として消防隊総勢25名及び救急隊総勢6名を派遣
9月	資機材運搬車（指令2号車）更新

## 2 小千谷地域広域事務組合の位置・地勢

当組合は、小千谷市、川口町の1市1町で構成され、新潟県のやや南端に位置し、長岡市、十日町市、魚沼市に隣接している。



	方位	経緯度
東経	極東	138度 54分
	極西	138度 44分
北緯	極北	37度 23分
	極南	37度 12分

### 3 管内情勢

#### (1) 人口・世帯数

平成20.4.1 現在

市町名	平成17年国勢調査		平成19年3月末日住民基本台帳	
	人口	世帯数	人口	世帯数
小千谷市	39,959	12,395	39,013	12,383
川口町	5,233	1,439	5,234	1,522
合計	45,192	13,834	45,147	13,905

市町名	平成19年3月末日現人口		
	人口	外国人登録	
小千谷市	40,086	39,913	173
川口町	5,253	5,234	19
合計	45,339	45,147	192

#### (2) 面積・広ぼう

平成20.4.1 現在

市町名	面積 (km <sup>2</sup> )	広ぼう (km)		周囲 (km)	標高 (m)	
		東西	南北		最高	最低
小千谷市	155.12	17.21	20.01	86.1	581.0	27
川口町	50.03	4.10	15.00	49.0	433.5	50
合計	205.15	-	-	-	-	-

#### (3) 市街地・準市街地等の状況

平成20.4.1 現在

市町名	市街地地域数	準市街地地域数			その他の地域数
		5,000人以上 10,000人未満	3,000人以上 5,000人未満	1,000人以上 3,000人未満	
		小千谷市	1	1	
川口町	-	-	1	19	
合計	1	1	4	65	

(4) 消防職員及びポンプ車の人口・世帯に対する割合

平成20.4.1 現在

区 分	消防職員 1 名当り			消防ポンプ自動車 1 台当り		
	人 口	世 帯 数	面 積	人 口	世 帯 数	面 積
	人	世帯	km <sup>2</sup>	人	世帯	km <sup>2</sup>
	731	224	3.3	9,068	2,781	41.0
職員・ポンプ車数	62名			5台		

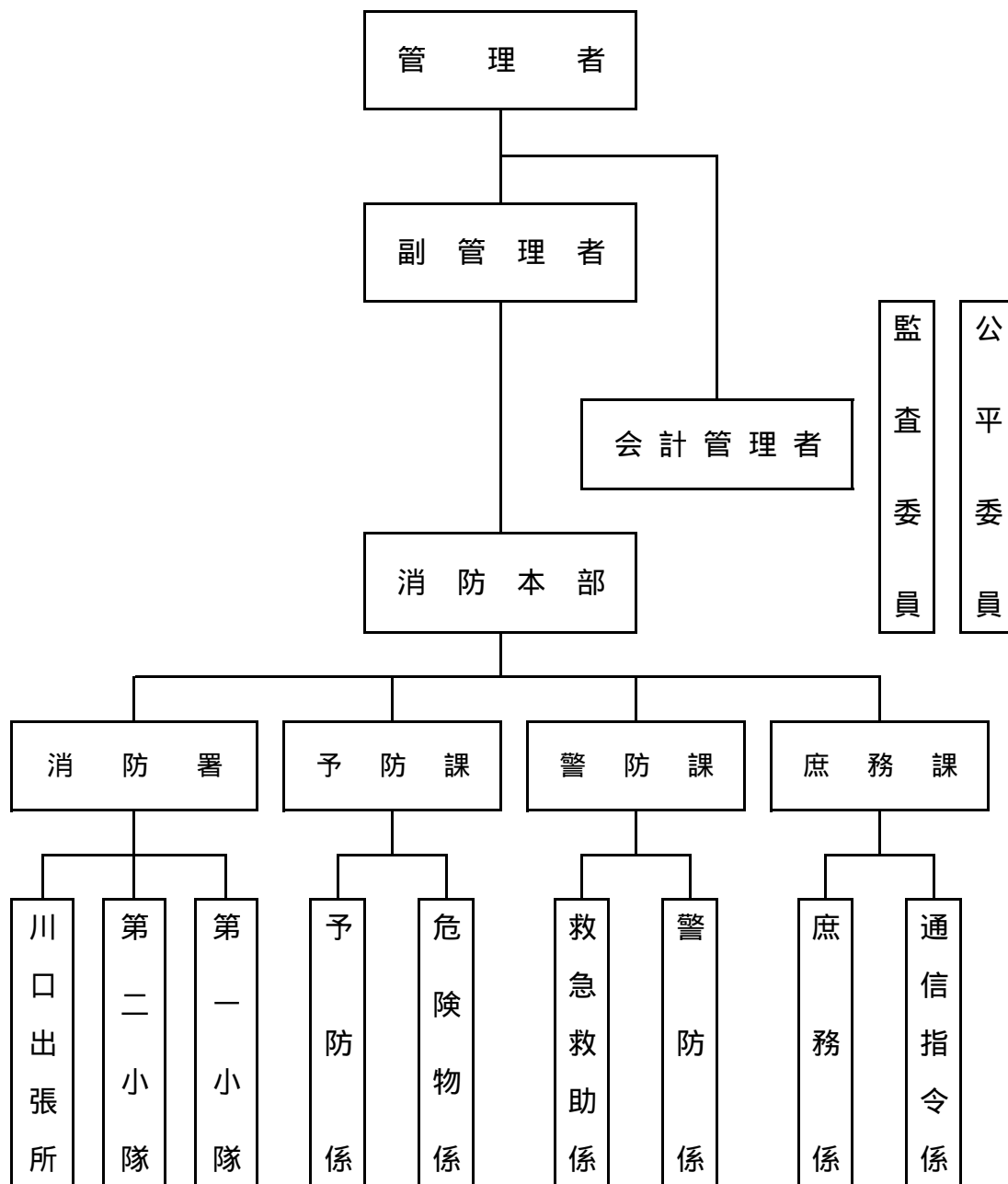
(小数点以下は四捨五入)

4 消防庁舎の現況

区 分	所 在 地	構 造	設置年月日	面 積 (m <sup>2</sup> )		
				敷 地	建 築	延
消防本部 消 防 署	小千谷市城内 3丁目1番9号	鉄筋 3階建 コンクリート	昭和62年 10月 1日	3,701.21	739.09	1,609.11
川口出張所	川口町大字 牛ヶ島字貝の沢 160番地の3	鉄筋 2階建 コンクリート	昭和55年 4月 1日	662.00	96.00	194.76

## 5 小千谷地域消防本部・署の機構

平成20.4.1 現在



## 6 歴代消防長・署長

平成20.4.1 現在

区 分	氏 名	在 任 期 間	備 考
消 防 長	初 位 下 松五郎	S 29 . 3 . 10 ~ S 30 . 4 . 12	市 長 兼 務
	2 位 下 松五郎	S 30 . 5 . 1 ~ S 34 . 4 . 20	〃
	3 佐 藤 武	S 34 . 5 . 1 ~ S 38 . 4 . 29	〃
	4 佐 藤 武	S 38 . 4 . 30 ~ S 42 . 4 . 29	〃
	5 佐 藤 武	S 42 . 4 . 30 ~ S 46 . 4 . 29	〃
	6 佐 藤 武	S 46 . 4 . 30 ~ S 50 . 4 . 29	〃
	7 星 野 行 男	S 50 . 4 . 30 ~ S 54 . 4 . 29	〃
	8 星 野 行 男	S 54 . 4 . 30 ~ S 56 . 3 . 31	〃
	9 若 井 保	S 56 . 4 . 1 ~ S 60 . 3 . 31	
	10 石 坂 和 男	S 60 . 4 . 1 ~ S 61 . 12 . 31	
	11 風 間 久 司	S 62 . 1 . 1 ~ S 62 . 4 . 30	(消防長心得)
	12 羽 鳥 昌 治	S 62 . 5 . 1 ~ H 2 . 3 . 31	
	13 山 口 恒	H 2 . 4 . 1 ~ H 4 . 3 . 31	
	14 風 間 久 司	H 4 . 4 . 1 ~ H 11 . 3 . 31	
	15 本 田 晃 一	H 11 . 4 . 1 ~ H 13 . 3 . 31	
	16 金 箱 貞 夫	H 13 . 4 . 1 ~ H 15 . 3 . 31	
	17 中 村 繁 一	H 15 . 4 . 1 ~ H 17 . 3 . 31	
	18 横 山 貴 吉	H 17 . 4 . 1 ~ H 20 . 3 . 31	
	19 風 間 隆 一	H 20 . 4 . 1 ~ 現 在 に 至 る	
署 長	初 山 崎 留 吉	S 34 . 8 . 1 ~ S 35 . 3 . 31	
	2 平 沢 恭 栄	S 35 . 4 . 1 ~ S 40 . 9 . 30	
	3 和 田 耕 作	S 40 . 10 . 1 ~ S 48 . 3 . 31	
	4 岡 忠	S 48 . 4 . 1 ~ S 51 . 3 . 31	
	5 和 田 明	S 51 . 4 . 1 ~ S 56 . 3 . 31	
	6 若 井 保	S 56 . 4 . 1 ~ S 58 . 6 . 30	
	7 風 間 久 司	S 58 . 7 . 1 ~ H 2 . 3 . 31	
	8 本 田 晃 一	H 2 . 4 . 1 ~ H 11 . 3 . 31	
	9 西 脇 英 郎	H 11 . 4 . 1 ~ H 16 . 3 . 31	
	10 篠 田 敏 治	H 16 . 4 . 1 ~ H 17 . 3 . 31	
	11 風 間 隆 一	H 17 . 4 . 1 ~ H 20 . 3 . 31	
	12 安 藤 高 志	H 20 . 4 . 1 ~ 現 在 に 至 る	

## 7 階級別消防職員状況

平成20.4.1 現在  
( 条例定数 63 人 )

階級 区分	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防 士	合計
消防本部(署)	1	5	16	11	9	7	49
川口出張所		1	4	4	2	2	13
合計	1	6	20 (併任1)	15 (併任1)	11	9	62

## 8 階級別消防職員年齢表

平成20.4.1 現在

階級 区分	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防 士	合計
20才以下							0
21～25才						7	7
26～30才					8	2	10
31～35才				3	3		6
36～40才			1	12			13
41～45才			5				5
46～50才			12				12
51～55才		6	2				8
56才以上	1						1
計	1	6	20	15	11	9	62
平均年齢	59.0	51.5	47.3	36.5	28.7	23.6	38.5

( 少数点第 2 位以下四捨五入 )

## 9 消防力の整備指針と現況

平成20.4.1 現在

		国 基準台数 (台)	市 町 村 基準台数 (台)	現有台数 (台)	市 町 村 基準人員 (人)	現有人員 (人)
消防ポンプ自動車 (第4条)	消防隊員 (第29条) (第30条)	2	2	2	30	18
消防ポンプ自動車 (第7条)		-	1	1	12	12
はしご自動車 (第9条)		1	1	1	消防ポン プ自動車	-
化学消防車 (第10条)		2	2	1	(第4条) 乗換運用	-
特殊車等 (第18条)		-	2	2	乗換運用	-
救急自動車 (第15条)	救急隊員 (第30条)	2	2	2	9 (1人 は兼務)	8
救助工作車 (第16条)	救助隊員 (第31条)	1	1	1	15	8
指揮車 (第17条)	指揮隊員 (第32条)	1	1	1	9	4
非常用消防自動車等 (第19条)		-	3	3	-	-
非常用救急自動車 (第19条)		1	1	1	-	-
通 信 員 (第33条)		-	-	-	6	6
予 防 要 員 (第34条)		-	-	-	6	1
庶務の処理等の人員 (第36条)		-	-	-	7	5
合 計		10	16	15	94	62

備考 : 基準人員及び現有人員の内、各車両の隊長分は消防司令長等欄に一括計上



## 10 消防予算

(1) 一般会計に対する割合

小千谷市

(単位：千円)

年度別	一般会計 決算額	消防費 決算額	比率 %	消 防 費 内 訳				
				常 備 消防費	非常備 消防費	消 防 施設費	水防費	防災費
14	16,533,676	649,856	3.9	(505,144)	96,963	38,914	1,789	7,046
15	15,832,292	662,746	4.2	(502,270)	98,713	50,000	472	11,291
16	20,431,546	642,733	3.1	(500,459)	96,123	33,577	5,241	7,333
17	24,047,060	593,582	2.5	(478,654)	85,896	20,991	2,422	5,617
18	25,360,441	627,154	2.5	(485,654)	92,643	33,756	809	14,292

川口町

(単位：千円)

年度別	一般会計 決算額	消防費 決算額	比率 %	消 防 費 内 訳				
				常 備 消防費	非常備 消防費	消 防 施設費	防災費	災 害 対策費
14	3,712,987	155,148	4.2	(120,286)	18,076	11,305	5,158	323
15	4,942,218	137,652	2.8	(115,538)	14,882	3,457	3,645	130
16	6,297,823	163,479	2.6	(112,925)	14,321	2,455	3,245	30,533
17	9,189,841	139,412	1.5	(105,215)	14,117	13,231	5,792	1,058
18	8,528,795	148,739	1.7	(106,289)	13,343	18,187	10,748	172

(2) 人口 ・ 世帯に対する割合

小千谷市

年度別	消 防 費 決算額(千円)	人口に対する割合		世帯に対する割合	
		人口(人)	1人当り(円)	世帯数	1世帯当り(円)
14	649,856	41,575	15,631	12,313	52,778
15	662,746	40,737	16,269	12,258	54,066
16	642,733	40,554	15,849	12,297	52,267
17	593,582	40,029	14,829	12,301	48,255
18	627,154	39,913	15,713	12,383	50,646

川口町

年度別	消 防 費 決算額(千円)	人口に対する割合		世帯に対する割合	
		人口(人)	1人当り(円)	世帯数	1世帯当り(円)
14	155,148	5,770	26,889	1,605	96,665
15	137,652	5,591	24,620	1,570	86,464
16	163,479	5,466	29,908	1,539	106,224
17	139,412	5,306	26,274	1,526	91,358
18	148,739	5,234	28,418	1,522	97,726

(3) 平成20年度予算状況

(単位：千円)

市 町	区 分	消 防 費						
		合 計	常 備 消防費	非常備 消防費	消 防 施設費	水防費	防災費	災 害 対策費
小千谷市		703,323	509,873	89,711	66,572	6,017	31,150	-
川口町		131,260	107,612	13,638	5,361	-	3,745	904
合 計		834,583	617,485	103,349	71,933	6,017	34,895	904

(4) 一般会計との比 ・ 人口世帯との比

市 町	区 分	平成20年度当初予算			消防費予算額の 人口に対する割合		消防費予算額の 世帯に対する割合	
		一般会計 (千円)	消防費 (千円)	比率 (%)	人 口 (人)	1人当り (円)	世帯数	1世帯当り (円)
小千谷市		17,060,000	703,323	4.1	39,913	17,621	12,383	56,797
川口町		2,905,000	131,260	4.5	5,234	25,078	1,522	86,242
合 計		19,965,000	834,583	4.2	45,147	18,486	13,905	60,020

注 消防予算の表中、常備消防費、比率、人口、世帯に対する割合については、次のように表してあります。

- ・ 常備消防費の( )内の数値は、各市町村の負担金の金額
- ・ 一般会計に対する消防費の比率は、少数点第2位以下四捨五入
- ・ 人口、世帯数に対する消防費の割合は、少数点以下四捨五入



預防關係

# 1 防火対象物の現況、防火管理者選任状況

☆ 小千谷市

平成20.4.1 現在

防火対象物の別		防火対象物数	防火管理者選任状況		消 防 計 画 届 出 数
			必 要 対 象	選 任 届 出 済	
(1)	イ	映 画 館			
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	15	12	9
(2)	イ	キャバレー・カフェー			
	ロ	遊 技 場	7	7	7
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗			
(3)	イ	料 理 店	2	2	2
	ロ	飲 食 店	50	37	26
(4)		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト	72	51	28
(5)	イ	旅 館 ・ ホ テ ル	19	14	14
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅	201	19	15
(6)	イ	病 院 ・ 診 療 所	20	6	6
	ロ	老 人 福 祉 ・ 児 童 福 祉 施 設	30	22	21
	ハ	幼 稚 園	3	3	3
(7)		小 ・ 中 ・ 高 ・ 各 種 学 校	52	23	22
(8)		図 書 館	2	2	1
(9)	ロ	公 衆 浴 場	1	1	1
(10)		車 両 の 停 車 場	1		
(11)		寺 院	30	24	20
(12)	イ	工 場 ・ 作 業 場	284	31	28
(13)	イ	自 動 車 車 庫	28		
(14)		倉 庫	185		
(15)		前各項に該当しない事業所	245	35	31
(16)	イ	特定防火対象物の存する複合用途防火対象物	182	71	32
	ロ	上記(イ)以外の複合用途防火対象物	140	8	6
(17)		重 要 文 化 財			
(18)		アーケード(50m以上)	6		
合 計			1,575	368	272

川口町

平成20.4.1 現在

防火対象物の数		区 分	防 火 対 象 物 数	防 火 管 理 者 選 任 状 況		消 防 計 画 届 出 数
				必 要 対 象	選 任 届 出 済	
(1)	イ	映 画 館				
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	13	8	5	4
(2)	イ	キャバレー・カフェー				
	ロ	遊 技 場				
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗				
(3)	イ	料 理 店				
	ロ	飲 食 店	8	8	7	7
(4)		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト	6	3	1	2
(5)	イ	旅 館 ・ ホ テ ル	8	3	2	2
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅	14	1		
(6)	イ	病 院 ・ 診 療 所	1			
	ロ	老人福祉・児童福祉施設	5	4	4	4
	ハ	幼 稚 園				
(7)		小 ・ 中 ・ 高 ・ 各 種 学 校	5	4	4	4
(8)		図 書 館	1	1	1	
(9)	ロ	公 衆 浴 場	1			
(10)		車 両 の 停 車 場	1			
(11)		寺 院	6	6	3	4
(12)	イ	工 場 ・ 作 業 場	42	4	4	4
(13)	イ	自 動 車 庫	4			
(14)		倉 庫	18			
(15)		前各項に該当しない事業所	42	5	5	3
(16)	イ	特定防火対象物の存する複合用途防火対象物	19	11	9	9
	ロ	上記(イ)以外の複合用途防火対象物	13	2	2	1
(17)		重 要 文 化 財				
(18)		ア ー ケード ( 5 0 m 以 上 )				
合 計			207	60	47	44

## 2 建築同意事務処理状況

平成19年1月1日～12月31日

### (1) 過去5年間の処理状況

年別 区分	15年	16年	17年	18年	19年
受付数	95	120	352	314	187
同意数	95	120	352	314	187
不同意数	0	0	0	0	0

### (2) 月別処理状況

月別 区分	計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
受付数	187	9	13	18	13	12	25	14	19	15	19	21	9
同意数	187	9	13	18	13	12	25	14	19	15	19	21	9
不同意数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

### (3) 地域別・構造別

地域別 構造別	計	第一種低層住居専用	第一種中高層専用	第一種住居専用	第二種住居専用	準住居専用	商業	近隣商業	工業	準工業	その他
木造	66		2	13	1	4	1	11	5	4	25
鉄骨造	90		3	7			1	1	6	9	63
準耐火造	13			1			1	1	7	1	2
耐火造	9		1	1						2	5
その他	9			2					1	1	5
合計	187		6	24	1	4	3	13	19	17	100

(4) 用途別 ・ 工事別

区 分	計	新 築	改 築	増 築	用途変更	その他
専 用 住 宅	21	16	1	3		1
併 用 住 宅	5	3		2		
共 同 住 宅	16	16				
事 務 所	3			3		
学 校						
車 庫	24	17	1	6		
倉 庫	28	21	2	4		1
工 場 ・ 作 業 場	10	5		5		
旅 館 ・ ホ テ ル	2	2				
病 院 ・ 診 療 所						
福 祉 施 設	2	2				
神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会	3	2		1		
集 会 場	3	3				
遊 技 場						
店 舗	9	6		3		
飲 食 店						
そ の 他	61	28	4	20		9
合 計	187	121	8	47		11

\* その他・・・移転、修繕、模様替、許可申請

### 3 中高層建築物の現況

平成20.4.1 現在

防火対象物の別		区分	計	4階		5階		6階	7階	8階	9階	10階
				小千谷市	川口町	小千谷市	川口町	小千谷市	小千谷市	小千谷市	小千谷市	小千谷市
(1)	イ	映画館										
	ロ	公会堂・集会場	1	1								
(2)	イ	キャバレー・カフェー										
	ロ	遊技場										
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗										
(3)	イ	料理店										
	ロ	飲食店	2	1	1							
(4)		百貨店・マーケット										
(5)	イ	旅館・ホテル	6	2	1	2	1					
	ロ	寄宿舍・共同住宅	44	24	4	13	1	1				1
(6)	イ	病院・診療所	1							1		
	ロ	老人福祉・児童福祉施設	1			1						
	ハ	幼稚園										
(7)		小・中・高・各種学校	4	4								
(8)		図書館										
(9)	ロ	公衆浴場										
(10)		車両の停車場										
(11)		寺院										
(12)	イ	工場・作業場	12	6		3		2		1		
(13)	イ	自動車車庫										
(14)		倉庫	1	1								
(15)		前各項に該当しない事業所	8	7	1							
(16)	イ	特定防火対象物の存する 複合用途防火対象物	10	6		2		2				
	ロ	上記(イ)以外の複合用途 防火対象物	4	3		1						
(17)		重要文化財										
(18)		アーケード(50m以上)										
合計			94	55	7	22	2	5	0	2	0	1



#### 4 危険物製造所等の施設数

平成20.4.1 現在

製造所等別 区分		合計	製造所	貯蔵所							取扱所			
				屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所
年 度 別	15年度	315		27	23	7	116	3	38	7	53			41
	16年度	307		28	23	7	109	3	38	10	50			39
	17年度	295		27	23	7	103	3	38	9	43			42
	18年度	277		25	22	7	92	1	40	7	43			40
	19年度	274		24	27	7	86	1	40	6	40			43

平成15年度～16年度に旧山古志村を含む

#### 5 危険物製造所等の事務処理状況

平成19.4.1～平成20.3.31

製造所等別 区分		合計	製造所	貯蔵所							取扱所				
				屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所	
許 可	設置	12		1	5				1	1				4	
	変更	7					3				2			2	
	常置場所 の変更	転出	0												
		転入	0												
完成 検査	設置	12		1	5				1	1				4	
	変更	6					2				2			2	
廃止届		15		2			6		1	2	3			1	

## 6 危険物製造所等の地区別施設数

平成20.4.1 現在

製造所等別 区分	合計	製造所	貯蔵所							取扱所			
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所
小千谷市	239		21	26	7	72	1	36	6	34			36
川口町	35		3	1		14		4		6			7

## 7 危険物製造所等の規模

平成20.4.1 現在

製造所等別 区分	合計	製造所	貯蔵所							取扱所				
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所	
合計	274	0	24	27	7	86	1	40	6	40	0	0	43	
指定数量別	5倍以下		11	2	2	39	1	39	3	1			23	
	5倍を越え10倍以下		9	6		30			3	6			12	
	10倍を越え50倍以下		3	16	5	13		1		6			7	
	50倍を越え100倍以下		1			3				11				
	100倍を越え200倍以下					1				9				
	200倍を越え1,000倍以下									7			1	
	1,000倍を越え5,000倍以下				3									
	5,000倍を越えるもの													

## 8 試験・測定資器材

平成20.4.1 現在

名 称	規 格	数 量
自 火 報 検 査 器 具	熱、空気管、煙	各 1 式
低 電 圧 試 験 器		1
自 動 接 地 抵 抗 器		1
漏 電 検 出 試 験 器		1
テ ス タ ー		2
炭 化 深 度 計		1
騒 音 計		1
照 度 計	高感度、普通	2
超 音 波 厚 み 計		1
ガ ス 検 知 器	北 川 式	1
可 燃 性 ガ ス 検 知 器	F M - I C	2
防 災 物 品 性 能 検 査 器		1
温 度 計	表面温度計 1	3
カ メ ラ		3
気 象 観 測 装 置		1
ポ ー タ ー ス モ ーク	出力10m <sup>3</sup> /分～31m <sup>3</sup> /分	2
レ ー ザ ー レ ン ジ メ ー タ ー	H I L T I P D 3 0	1

## 9 火災概要表

### 広域事務組合

区 分	19年 ( A )	18年 ( B )	比較 ( A - B )	
火 災 件 数	23	20	3	
種 別	建 物 火 災	17	7	10
	林 野 火 災	0	0	0
	車 両 火 災	1	4	3
	その他の火災	5	9	4
損 害 額 ( 千 円 )	36,086	8,064	28,022	
建 物 焼 損 面 積 ( m <sup>2</sup> )	651.3	353	298.3	
林 野 焼 損 面 積 ( a )	0	0	0	
死 傷 者	死 亡	1	2	1
	負 傷	5	3	2
り 災 世 帯 数	8	2	6	
り 災 者 数	29	9	20	

焼 損 区 分	内 訳 ( 平成19.1.1 ~ 12.31 )														
	出 火 原 因	玩具用花火	こんろ	溶接機・切断機	風呂かまど	排気管	電気こたつ	電気配線	静電スパーク	催眠機	焚き火・枯草焼き	放火	放火の疑い	不明	計
全 焼							1				1				2
半 焼		1												2	3
部 分 焼		3	1	1		1							1		7
ぼ や								1			4				5
林 野															
車 両					1										1
そ の 他	1								1	2		1			5
合 計	1	4	1	1	1	1	1	1	1	3	4	1	3		23

小千谷市

区 分	19年 (A)	18年 (B)	比較 (A - B)
火 災 件 数	21	14	7
種 別	建 物 火 災	5	11
	林 野 火 災	0	0
	車 両 火 災	3	2
	その他の火災	6	2
損 害 額 ( 千 円 )	35,555	3,654	31,901
建 物 焼 損 面 積 ( m <sup>2</sup> )	619.3	62	557.3
林 野 焼 損 面 積 ( a )	0	0	0
死 傷 者	死 亡	2	1
	負 傷	5	4
り 災 世 帯 数	7	1	6
り 災 者 数	27	5	22

出火原因 焼損区分	内 訳 ( 平成19.1.1~12.31 )													
	玩具用花火	こんろ	溶接機・切断機	風呂かまど	排気管	電機こたつ	電気配線	静電スパーク	催芽機	焚き火・枯草焼き	放火	放火の疑い	不明	計
全 焼							1			1				2
半 焼													2	2
部 分 焼		3	1	1		1							1	7
ぼ や								1			4			5
林 野														
車 両					1									1
そ の 他	1								1	1		1		4
合 計	1	3	1	1	1	1	1	1	1	2	4	1	3	21

川口町

区 分	19年 ( A )	18年 ( B )	比較 ( A - B )
火 災 件 数	2	6	4
種 別	建 物 火 災	1	2
	林 野 火 災	0	0
	車 両 火 災	0	1
	その他の火災	1	3
損 害 額 ( 千 円 )	531	4,410	3,879
建 物 焼 損 面 積 ( m <sup>2</sup> )	32	291	259
林 野 焼 損 面 積 ( a )	0	0	0
死 傷 者	死 亡	0	0
	負 傷	0	2
り 災 世 帯 数	1	1	0
り 災 者 数	2	4	2

焼 損 区 分	内 訳 ( 平成19.1.1 ~ 12.31 )														
	出 火 原 因	玩 具 用 花 火	こ ん ろ	溶 接 機 ・ 切 断 機	風 呂 か ま ど	排 気 管	電 機 こ た つ	電 気 配 線	静 電 ス パ ー ク	催 芽 機	焚 き 火 ・ 枯 草 焼 き	放 火	放 火 の 疑 い	不 明	計
全 焼															
半 焼		1													1
部 分 焼															
ぼ や															
林 野															
車 両															
そ の 他										1					1
合 計		1								1					2

## 10 過去5年間の火災発生状況

区分	火災件数								焼損面積			損害額(千円)					1件当り建物焼損面積 (㎡)	1件当り建物損害額 (千円)
	合計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	車両	林野	その他	建物 (㎡)	林野 (a)	その他 (a)	合計	建物	車両	林野	その他		
15年	21	2	0	2	5	2	3	7	366	38.0	56.5	36,369	36,072	114	36	147	41	4,008
16年	38	6	1	4	6	5	2	14	1,793	8.0	195.0	69,994	69,140	800	0	54	105	4,067
17年	29	4	3	2	10	4	1	5	2,708	44.0	6.0	390,036	386,736	1,836	80	1,384	143	20,355
18年	20	2	0	2	3	4	0	9	353	0.0	882.0	8,064	6,716	1,246	0	102	50	959
19年	23	2	3	7	5	1	0	5	651.3	0	2,540	36,086	35,878	180	0	28	38	2110

平成15年～16年に旧山古志村を含む

## 11 過去5年間の月別火災発生状況

	15年				16年				17年				18年				19年			
	建物	車両	林野	その他	建物	車両	林野	その他	建物	車両	林野	その他	建物	車両	林野	その他	建物	車両	林野	その他
1月	2				3				2	1						1	1			
2月					4				2				1			2				
3月	1				1	1	1	3	1							2			1	
4月	2		1	2	1			4	2			1	1	1		3	2		3	
5月	2		1	3	1			1	2	1	1	1	1			3	1			
6月		1		1	2			1	2	1			1							
7月			1					2	1			2	1			1				
8月		1		1	1	1	1	2	1	1						1	1		1	
9月	1											1								
10月					3				2							1				
11月	1					2		1	2				2			4				
12月					1	1			2					3		1	3			
小計	9	2	3	7	17	5	2	14	19	4	1	5	7	4	0	9	17	1	5	
合計	21				38				29				20				23			

平成15年～16年に旧山古志村を含む



敬防關係



# 1 火災・風水害等出動状況

平成19.1.1～12.31

区 分 種 別	消防本部 消 防 署		小千谷市 消 防 団		川 口 町 消 防 団	
	出 動 回 数	延 人 員	出 動 回 数	延 人 員	出 動 回 数	延 人 員
火 災	23	297	12	561	2	36
救 急 業 務	1,402	4,332				
救 助 活 動	43	456				
風水害等の災害	3	13	4	507		
演 習 ・ 訓 練	70	338	6	932	42	586
広 報 ・ 指 導	250	579	129	1,154		
警 防 調 査	199	491	1	202		
原 因 調 査	32	90				
特 別 警 戒	46	142	5	360		
捜 索	4	22			1	44
予 防 査 察	244	587				
誤 報 等	4	16				
そ の 他	1,074	2,001	1	390	28	218
合 計	3,394	9,364	158	4,093	73	884

## 2 消防水利

平成20.4.1 現在

水利 市町別	公設水利								
	消火栓			防火水槽・貯水槽					
	地上式	地下式	計	100m <sup>3</sup> 以上	60m <sup>3</sup> 以上 100m <sup>3</sup> 未満	40m <sup>3</sup> 以上 60m <sup>3</sup> 未満	20m <sup>3</sup> 以上 40m <sup>3</sup> 未満	20m <sup>3</sup> 未満	計
小千谷市	422	325	747	2	13	216	71	62	364
	286	249	535	2	13	216	3	1	235
川口町	95	11	106		2	99	8		109
	75	7	82		2	99	3		104
計	517	336	853	2	15	315	79	62	473
	361	256	617	2	15	315	6	1	339

消火栓、防火水槽及び貯水槽の数を計上したもの。

上段は行政財産数、下段は消防水利の基準（昭和39年消防庁告示第7号）以上数とする。

水利 市町別	耐震性貯水槽				
	100m <sup>3</sup> 以上	60m <sup>3</sup> 以上 100m <sup>3</sup> 未満	40m <sup>3</sup> 以上 60m <sup>3</sup> 未満	20m <sup>3</sup> 以上 40m <sup>3</sup> 未満	計
小千谷市		3	22		25
川口町		1	3		4
計		4	25		29

上記表の防火水槽・貯水槽数のうち、耐震性を有する貯水槽を計上したもの。

### 3 消防資器材装備状況

平成20.4.1 現在

名 称	規 格	数 量
ホース	40mm・50mm・65mm	367
可搬式ポンプ	C-1級	3
ジェットシューター	手動式 20	7
ラビットシューター	エンジン式	3
中継用組立水槽	-	1
高発砲消火装置	東消式	1
LXフォームジェット ラインプロポーションナー	東消式	1
金属探知機	-	2

### 4 水防資材備蓄状況

平成20.4.1 現在

倉庫名 品 名	小 千 谷 市				川 口 町		
	消防本部	元 町	川 井	五 辺	川 口	西 川 口	和 南 津
布袋類 (枚)	12,000	20,000	3,000	25,000	5,000	1,000	1,000
縄 (kg)	35	35	10	17.5	8	4	4
鉄製杭 (本)	30	45	50	30	30	15	15
杭木類 (本)		30	30	100	50	25	25
鉄線 (kg)	25	25	25	25	50		
T型マット		1					
スコップ	30	11	12	20	2	5	10
かけや	2	2	7	2	2	1	1
ハンマー	2	4	1	2	3		
鋸 (のこぎり)	1	4	3	1	2		
鉋 (なた)	1	2	2	1	2		
鎌 (かま)	22	6	6	6	5	2	2
つるはし	3	6	6	7			
鍬 (くわ)		1	3	1			
カッタ	2	2	1	2	1		
しの	2	3	2	2	3		
ビニールシート	15	9	7	7	450	5	14
ペンチ					5		
斧 (おの)	1	3	1	1	1		
救命胴衣	30				20		
照明器具					5		
口ブ					1		
むしろ		60					

## 5 消防車両一覧

平成20.4.1 現在

所属	車名	社名	登録番号	ポンプ	排気量	定員	総重量(kg)	年式	級別	購入年月
本部 (消防署)	消防1号車	日産	長岡 88 や 3096	日本ドライ	6,920	7	9,555	1996	A-1	H 8. 8
	消防2号車	日野	長岡 800 さ 6680	モリタ	4,000	5	6,105	2007	A-2	H 19. 2
	消防3号車	トヨタ	長岡 88 さ 9716	日本ドライ	4,100	5	4,775	1997	A-2	H 9. 10
	化学車	日野	長岡 88 や 1600	日本機械	6,720	7	10,745	1987	A-2	S 62. 2
	救助工作車	日野	長岡 88 や 2644	-	7,410	6	9,830	1993	-	H 5. 3
	梯子車	マギルス	長岡 88 や 3040	-	7,680	6	14,940	1996	-	H 8. 3
	救急1号車	トヨタ	長岡 800 さ 4235	-	3,370	7	3,045	2003	-	H 15. 11
	救急2号車	トヨタ	長岡 800 さ 1324	-	3,370	8	2,850	2000	-	H 12. 7
	指令1号車	トヨタ	長岡 800 さ 317	-	2,980	15	2,855	1999	-	H 11. 8
	指令2号車	マツダ	長岡 800 さ 7088	-	2,990	3	4235	2007	-	H 19. 9
	指令3号車	スズキ	長岡 80 あ 1155	-	660	4	1,410	2001	-	H 13. 6
	指令5号車	マツダ	長岡 830 に 119	-	2,260	5	1,785	2004	-	H 16. 8
	オートバイ 火災出動車 (ミストドラゴン) 1	ヤマハ	長岡 え 5251	日本機械	249	1	270	2006	-	H 18. 6
	オートバイ 火災出動車 (ミストドラゴン) 2	ヤマハ	長岡 え 5252	日本機械	249	1	270	2006	-	H 18. 6
川口出張所	消防7号車	トヨタ	長岡 88 さ 7343	日本機械	3,660	5	5,215	1994	A-2	H 6. 11
	救急7号車	トヨタ	長岡 800 さ 166	-	3,370	7	2,620	1999	-	H 11. 7
	指令7号車	マツダ	長岡 800 さ 224	-	1,490	5	1,320	1999	-	H 11. 7

## 6 消防通信施設

### (1) 通信指令施設

平成20.4.1 現在

装置の名称	装置の機能		
		容量	実装
指令台 消防緊急通信指令システム 富士通(型) HA-1000D	119番受付回線	20	6
	指令回線	15	2
	局線回線	10	2
	専用回線	10	2
	内線回線	5	1
	自動順次指令装置	10	5
自動案内装置 (テレフォンガイド)	災害出動に伴う内容を音声によって案内するサービス。 83-3030	30	5
情報収集装置	119回線の着信応答時、録音開始時刻を記録するとともに通話音声を自動録音する。(デジタル録音媒体) 主録音装置 (1台) TEAC CR-500 副録音装置 (2台) TEAC IR-300		
非常用指令設備	指令電話装置の中樞機能障害時、指令台に代わって119番の受理及び個別指令ができる機能を有する。		

### (2) 無線設備 基地局

平成20.4.1 現在

呼出名称	出力(W)	配置場所	備考
おぢやしょうぼうほんぶ	25	消防本部・署	市単独波 市単独救急波
	10	消防本部・署	全国共通波 周辺市町村共通波 県内共通波 防災相互波
おぢやしょうぼうかわぐち	10	川口出張所	市単独波 周辺市町村共通波 県内共通波 防災相互波

### 固定局

平成20.4.1 現在

呼出名称	出力(W)	配置場所	備考
おぢやしょうぼうほんぶ	10	消防本部・署	市単独波 周辺市町村共通波
おぢやしょうぼうかわぐち	10	川口出張所	市単独波 周辺市町村共通波

☆ 陸上移動局

平成20.4.1 現在

呼 出 名 称		市波	ブ波	県波	防波	救波	全国波			団波	配 置 場 所	出力(W)	製造年
							1	2	3				
おぢやしょうぼう	1	○	○	○	○		○				消 防 1	10	H 8
おぢやしょうぼう	2	○	○	○	○		○	○	○		消 防 2	10	H 19
おぢやしょうぼう	3	○	○	○	○		○	○	○		消 防 3	10	H 9
おぢやかがく	1	○	○	○							化 学 車	10	S 61
おぢやきゅうじょ	1	○	○	○	○	○	○				救助工作車	10	H 4
おぢやきゅうじょ	2	○	○	○	○		○	○	○		梯 子 車	10	H 8
おぢやきゅうきゅう	1	○	○	○		○	○	○	○		救 急 1	25	H 15
おぢやきゅうきゅう	2	○	○	○	○	○	○				救 急 2	10	H 3
おぢやしれい	1	○	○	○	○		○	○	○		指 令 1	10	H 12
おぢやしれい	2	○	○	○	○		○	○	○		指 令 2	10	H 19
おぢやしれい	3	○	○	○	○		○	○	○		指 令 3	10	H 16
おぢやしれい	5	○	○	○		○	○	○	○		指 令 5	25	H 8
おぢやしょうぼう	11	○	○	○	○		○	○	○		消防1携帯	5	H 16
おぢやしょうぼう	21	○	○	○	○		○	○	○		消防2携帯	1	H 16
おぢやしょうぼう	31	○	○	○	○		○	○	○		消防3携帯	1	H 16
おぢやしょうぼう	50	○	○	○	○		○	○	○		小 隊 長 用 携 帯	5	H 16
おぢやしょうぼう	51	○	○	○	○		○	○	○		副 小 隊 長 用 携 帯	5	H 16
おぢやかがく	11	○	○	○	○		○	○	○		化学車携帯	1	H 16
おぢやきゅうじょ	11	○	○	○	○		○	○	○		工作車携帯	5	H 16
おぢやきゅうじょ	21	○	○	○	○		○	○	○		梯子車携帯	1	H 16
おぢやきゅうきゅう	11	○	○	○	○		○	○	○		救急1携帯	5	H 15
おぢやきゅうきゅう	21	○	○	○	○		○	○	○		救急2携帯	5	H 8
おぢやしれい	10	○	○	○	○		○	○	○		消 防 長 用 携 帯	5	H 16
おぢやしれい	11	○	○	○	○		○	○	○		署長用携帯	5	H 16

呼 出 名 称	市波	ブ波	県波	防波	救波	全国波			団波	配 置 場 所	出力(W)	製造年
						1	2	3				
おぢやしれい 12	○	○	○	○		○	○	○		副 署 長 用 携 帯	5	H16
おぢやしれい 13	○	○	○	○		○	○	○		庶 務 課 長 用 携 帯	1	H16
おぢやしれい 14	○	○	○	○		○	○	○		消 防 業 務 用 携 帯	1	H16
おぢやしれい 15	○	○	○	○		○	○	○		消 防 業 務 用 携 帯	1	H16
おぢやしれい 16	○	○	○	○		○	○	○		消 防 業 務 用 携 帯	1	H16
おぢやしれい 17	○	○	○	○		○	○	○		消 防 業 務 用 携 帯	1	H16
おぢやしれい 18	○	○	○	○		○	○	○		消 防 業 務 用 携 帯	5	H16
おぢやしれい 19	○	○	○	○		○	○	○		緊 援 隊 用 携 帯	5	H16
おぢやしれい 20	○	○	○	○		○	○	○		緊 援 隊 用 携 帯	5	H16
おぢやしきほんぶ 100	○	○	○	○		○	○	○	○	現 場 本 部 簡 易 基 地 局	10	H16
おぢやしきほんぶ 200	○	○	○	○		○	○	○	○	現 場 本 部 簡 易 基 地 局	10	H16
おぢやしきほんぶ 300	○	○	○	○		○	○	○	○	現 場 本 部 簡 易 基 地 局	10	H16
おぢやししょうぼう 7	○	○	○	○		○	○	○		消 防 7	10	S62
おぢやしきゅうきゅう 7	○	○	○	○	○	○	○	○		救 急 7	10	H11
おぢやしれい 7	○	○	○							指 令 7	10	S55
おぢやししょうぼう 71	○	○	○	○		○	○	○		消 防 7 携 帯	5	H12
おぢやしきゅうきゅう 71	○	○	○	○	○	○	○	○	○	救 急 7 携 帯	5	H11
おぢやしれい 70	○	○	○	○		○	○	○		出 張 所 長 用 携 帯	5	H9
おぢやしれい 71	○	○	○	○		○	○	○		指 令 7 携 帯	5	H9

市 波：市単独波

ブ 波：周辺市町村共通波

県 波：県内共通波

防 波：防災相互波

救 波：市単独救急(複信)波

団 波：全国消防団波

全国波：全国共通波1・2・3波

車載無線機	25W	2台	10W	13台
現場指揮簡易基地局	10W	3台		
携帯無線機	5W	16台	1W	9台

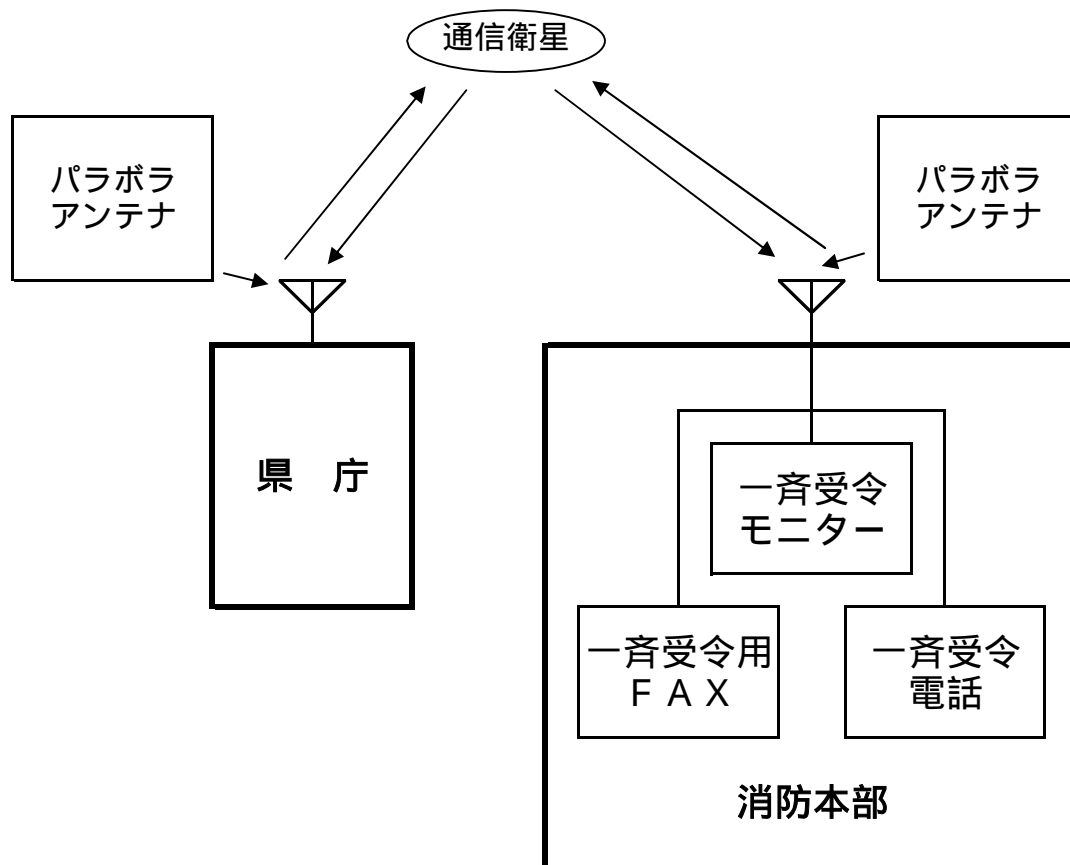
( 3 ) 非常用通信設備

災害時優先電話 10 回線

- ・ 固定電話回線 6 回線
- ・ 携帯電話回線 4 回線

防災行政無線 ( V S A T ) 3 点セット

- ・ パラボラアンテナ
- ・ 一斉受令用 F A X
- ・ 一斉受令電話





## (4) 119回線による火災・救急等受信回数

## 119番受信状況

平成19.1.1～平成19.12.31

種別/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災	3	3	4	2	0	0	0	1	0	1	7	4	25
救急	93	67	71	79	82	80	79	105	64	92	52	87	951
救助	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	4
その他の災害	0	1	0	0	1	1	2	0	4	0	3	3	15
通報訓練	7	9	9	21	12	21	19	6	15	27	18	5	169
企業試験	5	12	2	5	11	28	4	15	12	18	19	16	147
いたずら	5	0	1	0	0	2	2	0	0	0	0	1	11
間違い	13	19	21	21	3	22	11	12	22	7	16	16	183
無言電話	0	0	3	2	3	0	2	6	3	3	1	0	23
各種問合せ	9	4	2	9	9	2	2	6	5	3	14	9	74
その他	3	5	4	2	13	9	2	11	11	12	14	11	97
合計	138	121	118	143	134	165	123	162	136	163	144	152	1699

前年（前年比） 1836（-137）

## 携帯119番受信状況

種別/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3
救急	13	10	10	20	13	13	20	13	24	23	17	8	184
救助	0	0	0	3	4	0	0	0	0	2	3	0	12
その他の災害	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	1	0	4
転送													
火災	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
救急	3	4	3	0	2	3	3	7	1	4	5	1	36
その他(問合せ等)	0	0	1	0	2	0	0	0	0	2	1	1	7
合計	16	15	16	23	21	16	23	22	27	31	28	10	248

前年（前年比） 360（-112）

## 7 気象観測

### (1) 気象に関する警報・注意報等の受信状況一覧

平成19.1.1～平成19.12.31

種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
警報	波浪	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	大雨	0	0	0	0	0	0	1	8	2	2	5	19
	洪水	0	0	0	0	0	0	1	8	2	2	5	19
	暴風	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	暴風雪	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	大雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	5	1	0	0	0	2	16	4	4	10	2	46

種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	
注意報	波浪	8	6	5	2	4	0	1	1	3	3	5	7	45
	雷	12	8	9	9	8	8	7	15	6	9	9	12	112
	霜	0	0	7	9	0	0	0	0	0	0	0	0	16
	低温	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	強風	8	6	8	2	6	0	1	3	3	3	6	9	55
	乾燥	1	3	3	3	7	0	0	0	0	0	0	1	18
	濃霧	7	7	2	7	4	2	5	0	2	1	9	2	48
	大雨	1	0	0	2	1	13	10	21	10	9	14	15	96
	洪水	1	0	0	2	1	13	10	21	10	9	14	15	96
	大雪	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
	雪崩	2	6	2	2	0	0	0	0	0	0	0	1	13
	融雪	0	2	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	9
	着雪	0	4	5	0	0	0	0	0	0	0	0	2	11
	風雪	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7
合計	41	49	49	41	31	36	34	61	34	34	57	66	533	

警報・注意報等は新潟地方気象台発表の数値を計上したもの。

(2) 気象統計

月別気象観測統計

観測地：元中子 平成19.1.1～平成19.12.31

	気温( )			湿度(%)		風速(m/s)		気圧(hPa)		実効湿度(%)			雨量(mm)	
	平均	最高	最低	平均	最低	平均	最高	現地	海面	平均	最高	最低	総量	日最高
1月	2.0	11.5	-3.1	86.8	32.4	2.4	26.6	1013.5	1021.4	87.6	92.9	80.2	229.5	27.5
2月	3.1	14.7	-5.2	79.6	21.2	2.6	22.7	1010.7	1018.6	80.7	88.8	67.2	184.0	29.0
3月	4.5	21.4	-2.5	77.9	20.9	2.7	19.8	1009.0	1016.8	76.8	85.2	64.1	171.0	23.0
4月	10.2	26.2	-0.4	71.4	10.3	2.4	20.4	1007.8	1015.4	73.2	83.3	62.1	40.5	13.5
5月	16.3	28.7	7.1	69.7	13.1	2.8	17.5	1001.0	1008.5	68.5	79.0	60.3	118.0	20.0
6月	21.1	30.6	13.1	77.9	28.3	2.0	11.0	1002.6	1009.9	77.0	88.0	68.1	245.5	67.0
7月	22.6	30.7	17.8	85.1	45.4	1.7	12.9	998.6	1005.8	85.2	89.4	78.6	254.5	91.0
8月	26.3	36.7	18.0	76.4	27.4	2.3	11.6	1004.5	1011.6	76.3	85.7	69.0	165.0	58.5
9月	23.9	35.7	14.1	77.8	31.2	2.1	14.3	1005.5	1012.8	78.1	86.3	71.3	84.0	30.5
10月	15.2	26.4	5.9	80.5	29.7	2.3	16.3	1011.0	1018.5	80.6	86.0	75.8	170.5	55.5
11月	8.1	20.3	-1.1	83.7	31.0	2.6	18.0	1012.1	1019.8	83.6	87.0	80.4	177.5	42.0
12月	3.9	14.3	-1.5	88.7	37.5	2.5	14.5	1009.5	1017.4	88.1	92.3	80.1	391.5	38.5

雨量は、雪解け水を含む。

元中子(旧北陸農業試験場)に設置してある自動気象観測装置から、消防本部へデータ転送されている。

月別天候・雪量集計

観測地：消防本部 平成19.1.1～平成19.12.31

	天 候					雪 量 (cm)		
	快晴	晴れ	曇り	雨	雪	総降雪	最高降雪	最高積雪
1月	13	30	210	65	54	30	8	20
2月	22	47	158	64	45	33	15	23
3月	1	41	216	50	64	71	21	45
4月	1	95	220	44	*	*	*	*
5月	8	143	168	53	*	*	*	*
6月	2	89	207	62	*	*	*	*
7月	0	41	270	61	*	*	*	*
8月	12	133	208	19	*	*	*	*
9月	8	86	238	28	*	*	*	*
10月	5	75	247	45	*	*	*	*
11月	1	69	225	57	8	*	*	*
12月	2	12	214	96	48	27	18	10
合 計	75	861	2581	644	219			

天候観測は、2時間毎に観測。(1日12回)

雪量は、午前9時に観測。(1日1回)

降積雪量観測集計

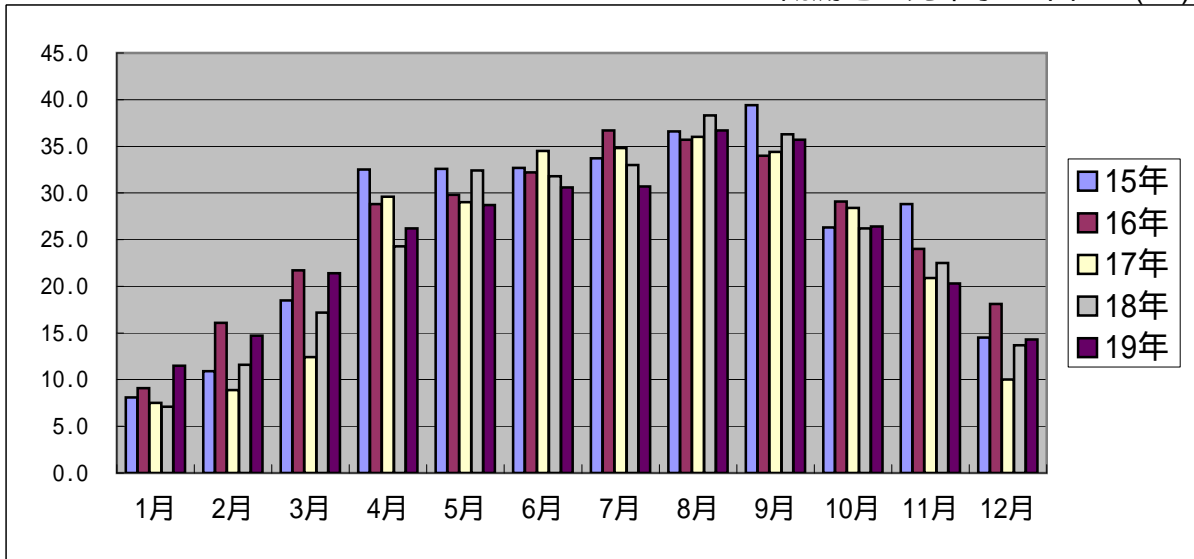
平成19年初雪～平成20年雪消

観測所名	降雪量 合計	最大 降雪量	最大 積雪量	根 雪			最大降雪量 全観測所平均	最大積雪量 全観測所平均	
				初日	終日	根雪期間			
県指定観測所	旧北陸農業試験場		2月17日 2月18日 140cm	11月19日	3月22日	125日	47.3cm	166.8cm	
	池ヶ原地区 中村(古田)	911cm	2月16日 49cm	2月18日 209cm	11月19日	4月10日			144日
	塩谷地区(新潟大学災害科学センター)		2月18日 240.5cm	11月19日	4月18日	152日			
東山小学校	478cm	2月18日 165cm	11月19日	3月31日	134日				
川井小学校	602cm	2月18日 180cm	11月19日	4月3日	137日				
岩沢小学校	536cm	2月18日 173cm	11月19日	3月31日	134日				
真人小学校	550cm	2月18日 180cm	11月19日	4月1日	135日				
若柘地区 (市之沢)	1035cm	2月16日 55cm	2月17日 225cm	11月19日	4月7日	141日			
片貝中学校	268cm	2月18日 110cm	11月19日	3月10日	113日				
千田中学校	310cm	2月18日 105cm	11月19日	3月19日	122日				
消防本部	419cm	2月17日 38cm	2月19日 107cm	11月19日	3月18日	121日			

塩谷地区については平成19年度より「新潟大学災害科学センター」が気象観測装置を設置したので、その情報を提供していただいている。

過去5年間1月～12月の最高気温調べ

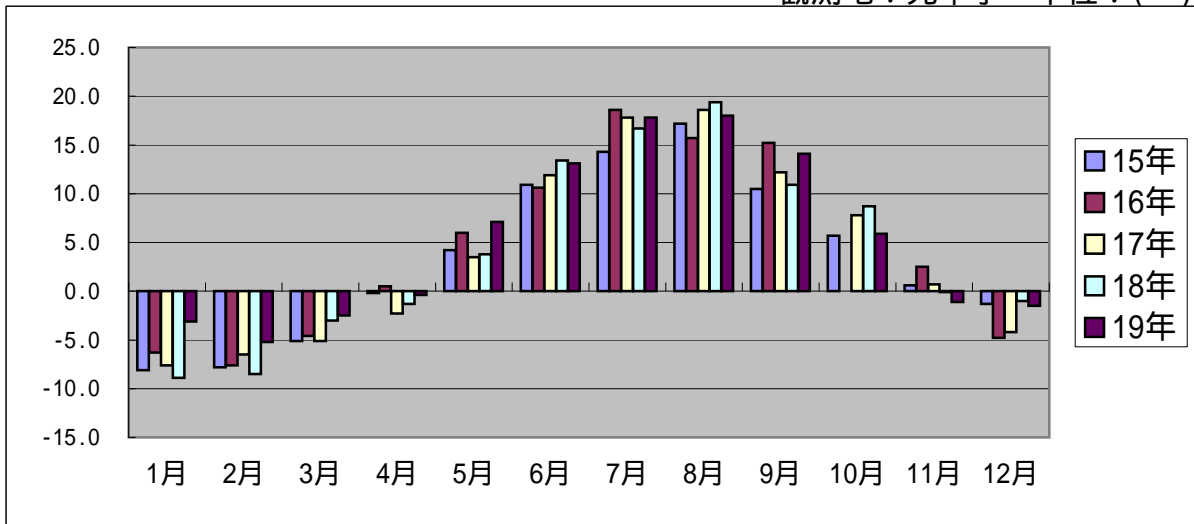
観測地：元中子 単位：( )



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
15年	8.1	10.9	18.5	32.5	32.6	32.7	33.7	36.6	39.4	26.3	28.8	14.5
16年	9.1	16.1	21.7	28.8	29.8	32.2	36.7	35.7	34.0	29.1	24.0	18.1
17年	7.5	8.9	12.4	29.6	29.0	34.5	34.8	36.0	34.4	28.4	20.9	10.0
18年	7.1	11.6	17.2	24.3	32.4	31.8	33.0	38.3	36.3	26.2	22.5	13.7
19年	11.5	14.7	21.4	26.2	28.7	30.6	30.7	36.7	35.7	26.4	20.3	14.3

過去5年1月～12月の最低気温調べ

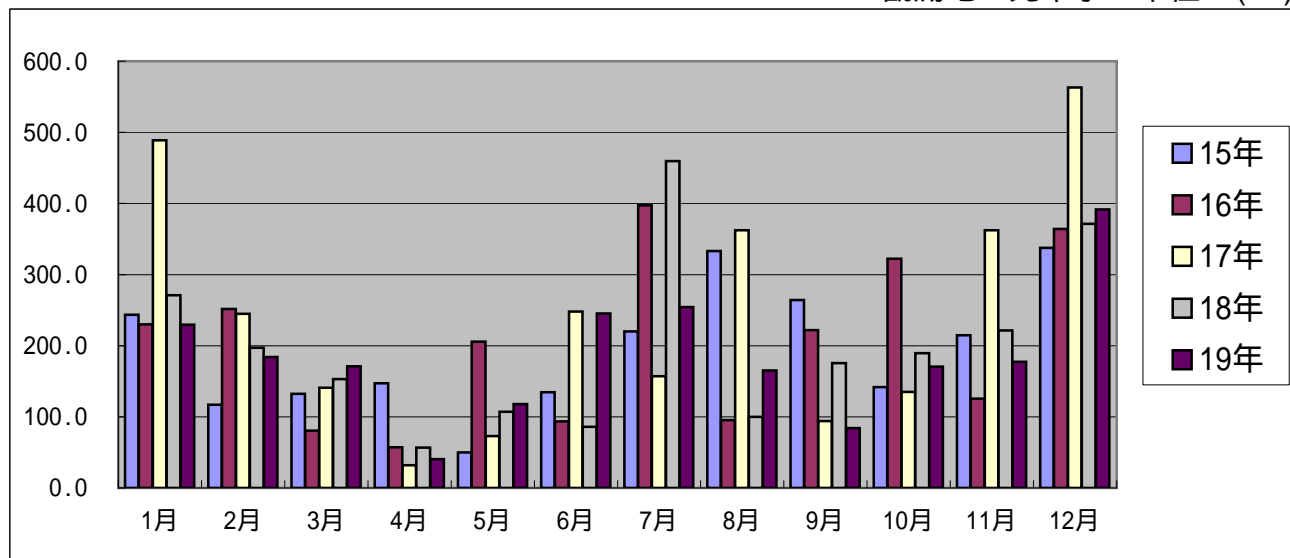
観測地：元中子 単位：( )



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
15年	-8.1	-7.8	-5.1	-0.2	4.2	10.9	14.3	17.2	10.5	5.7	0.6	-1.3
16年	-6.3	-7.6	-4.6	0.5	6.0	10.6	18.6	15.7	15.2	0.0	2.5	-4.8
17年	-7.6	-6.5	-5.1	-2.3	3.5	11.9	17.8	18.6	12.2	7.8	0.7	-4.2
18年	-8.9	-8.5	-3.0	-1.3	3.8	13.4	16.7	19.4	10.9	8.7	-0.1	-1.0
19年	-3.1	-5.2	-2.5	-0.4	7.1	13.1	17.8	18.0	14.1	5.9	-1.1	-1.5

過去5年間1月～12月の降雨量調べ

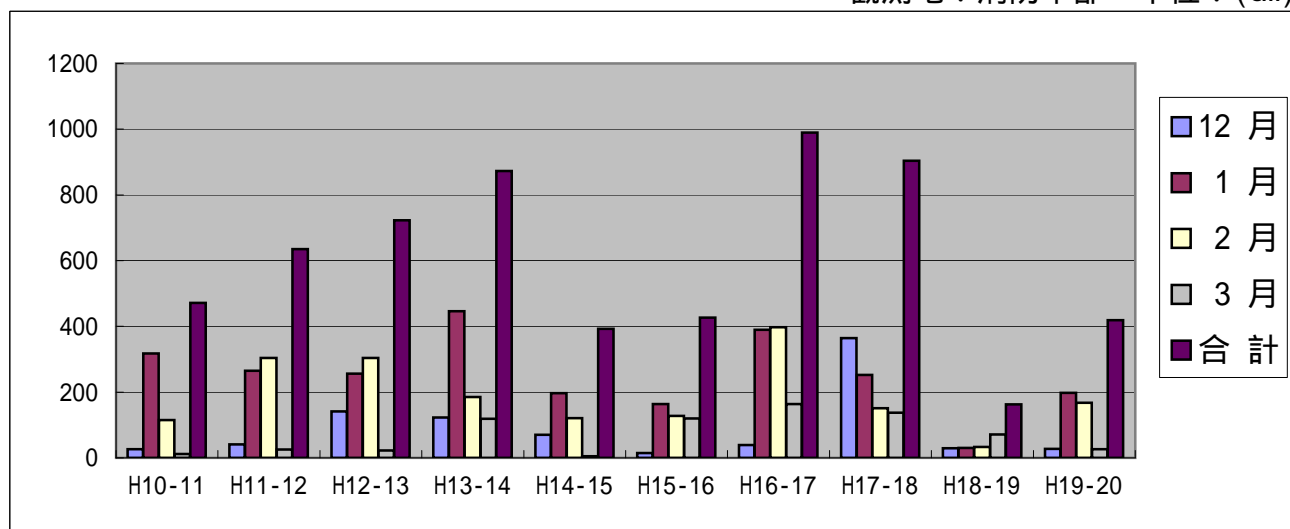
観測地：元中子 単位：(mm)



月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
15年	243.5	117.0	132.5	147.0	50.0	134.5	220.0	333.0	264.0	142.0	214.5	337.5
16年	230.0	251.5	80.5	57.0	205.5	93.5	397.5	95.5	222.0	322.5	125.5	364.0
17年	489.0	245.0	141.0	32.0	73.0	248.0	157.0	362.5	94.0	135.0	362.5	563.0
18年	271.0	197.0	153.0	56.5	107.0	86.0	459.5	100.0	175.5	189.5	221.5	371.5
19年	229.5	184.0	171.0	40.5	118.0	245.5	254.5	165.0	84.0	170.5	177.5	391.5

過去10年間の降雪量調べ

観測地：消防本部 単位：(cm)



月	H10-11	H11-12	H12-13	H13-14	H14-15	H15-16	H16-17	H17-18	H18-19	H19-20
12月	26	41	141	123	70	15	39	364	29	27
1月	318	265	256	446	197	164	390	252	30	198
2月	115	304	304	185	121	128	397	151	33	168
3月	12	25	22	119	5	120	164	137	71	26
合計	471	635	723	873	393	427	990	904	163	419



救急救助關係



# 救急関係

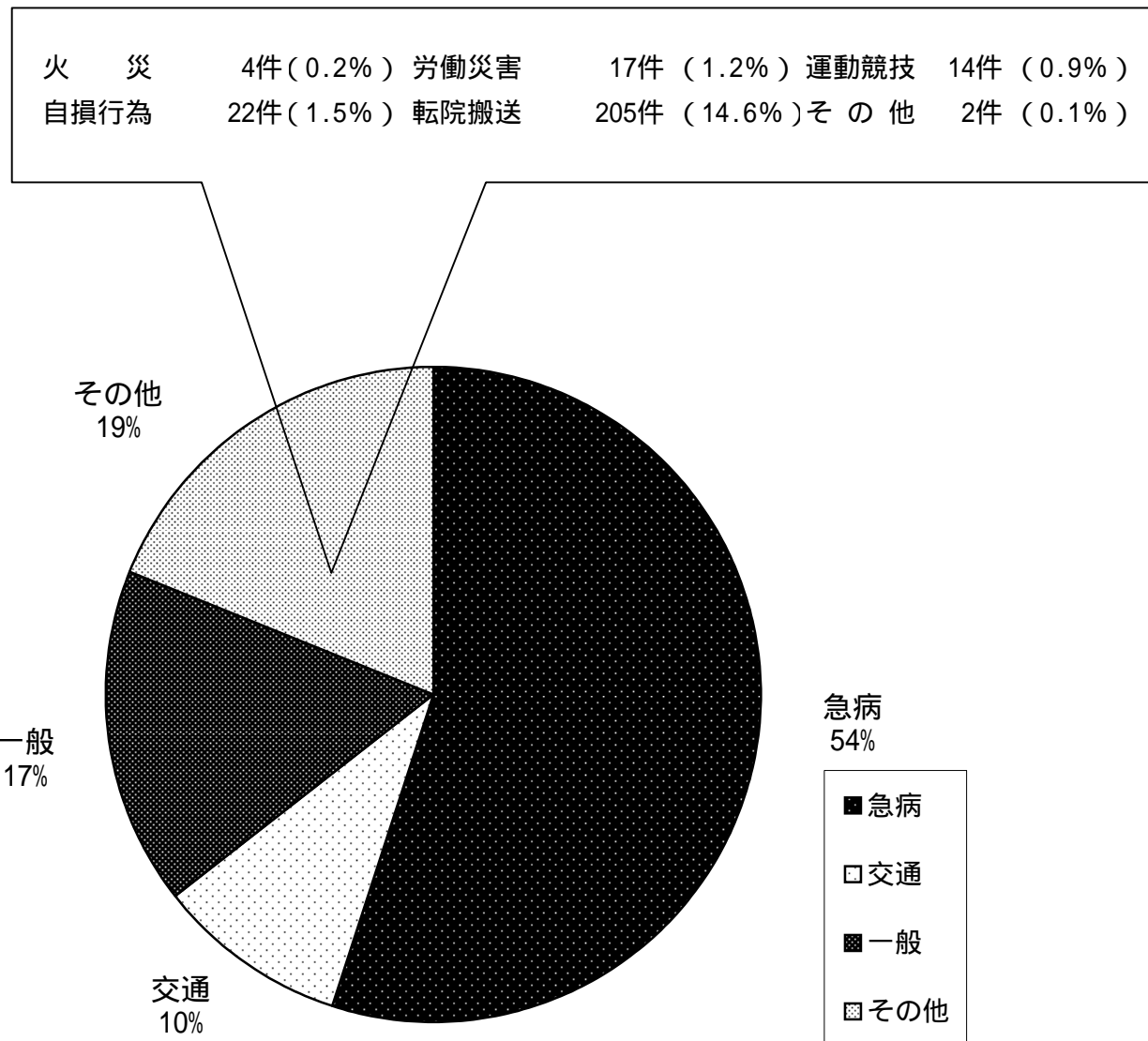
## 1 事故種別出場状況

平成19.1.1～12.31

種 別 地 区 別		合	火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	そ
		計	災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	の
			害	災	難	害	害	競	負	傷	行	為	他
出 場 件 数	小千谷市	1,200	4	0	0	104	14	13	202	0	16	647	200
	川口町	169	0	0	0	12	3	1	31	0	5	114	3
	関越自動車道	23	0	0	0	17	0	0	0	0	0	6	0
	応 援	10	0	0	0	1	0	0	0	0	1	4	4
	合 計	1,402	4	0	0	134	17	14	233	0	22	771	207
不 搬 送 件 数	小千谷市	54	0	0	0	5	0	0	8	0	8	31	2
	川口町	5	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2	1
	関越自動車道	4	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0
	応 援	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	合 計	64	0	0	0	10	0	0	8	0	10	33	3
搬 送 人 員	小千谷市	1,162	4	0	0	110	15	13	195	0	8	619	198
	川口町	168	0	0	0	14	3	1	31	0	4	113	2
	関越自動車道	30	0	0	0	24	0	0	0	0	0	6	0
	応 援	10	0	0	0	1	0	0	0	0	0	4	5
	合 計	1,370	4	0	0	149	18	14	226	0	12	742	205

## 2 事故種別出場比率

平成19.1.1～12.31



(単位：件)

事故種別	合 計	急 病	交 通	一 般	その他
出場件数	1,402	771	134	233	264

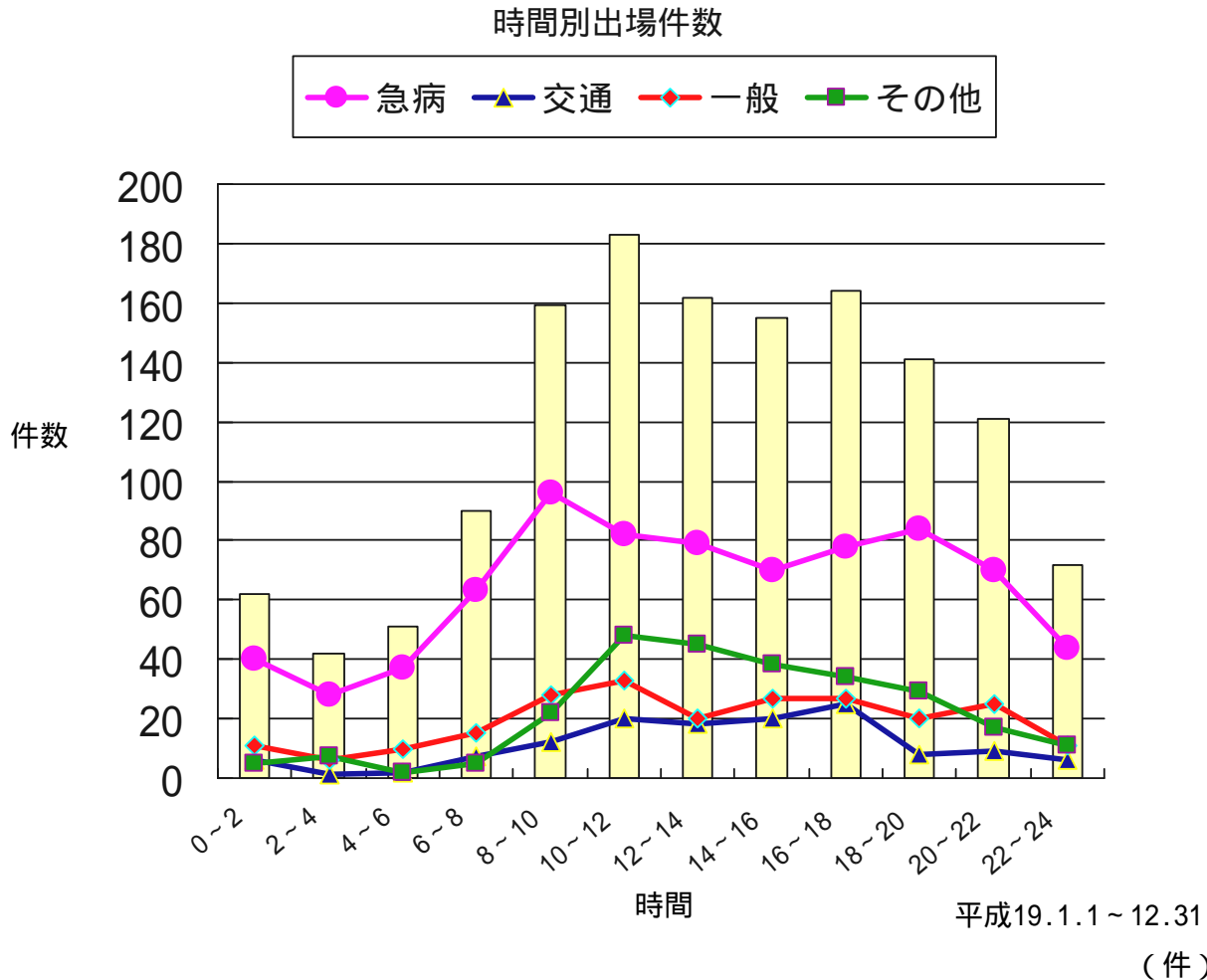
### 3 地区別出場状況

平成19.1.1～12.31

		合 計	急 病	交 通	一 般	そ の 他
小 千 谷 市	東 小 千 谷	182	115	16	35	16
	西 小 千 谷	252	110	9	44	89
	山 辺	39	23	6	9	1
	吉 谷	30	22	3	5	
	城 川	349	151	35	47	116
	千 田	127	77	12	24	14
	横 浦	6	4	1	1	
	川 井	16	11	1	3	1
	東 山	18	9	2	5	2
	真 人	41	31	3	5	2
	岩 沢	26	16	4	6	
	五 辺 ・ 高 梨	15	9	4	1	1
	片 貝	99	69	8	17	5
	合 計	1,200	647	104	202	247
川 口 町	川 口	45	33	5	4	3
	中 山	16	13		3	
	和 南 津	4	3			1
	西 川 口	57	40	1	12	4
	相 川	6	2	3		1
	武 道 窪	1		1		
	牛 ヶ 島	16	11	1	3	1
	田 麦 山	19	12	1	6	
	木 沢	3			2	1
	荒 谷 ・ 峠	2			1	1
合 計	169	114	12	31	12	
高 速	高速道路上り	8		8		
	高速道路下り	11	2	9		
	管 外 応 援	4	4			
	合 計	23	6	17		
管 外 応 援	長 岡 市	1		1		
	魚 沼 市	1				1
	柏 崎 市	8	4			4
	合 計	10	4	1		5
合 計		1,402	771	134	233	264

## 4 時間別救急出場状況

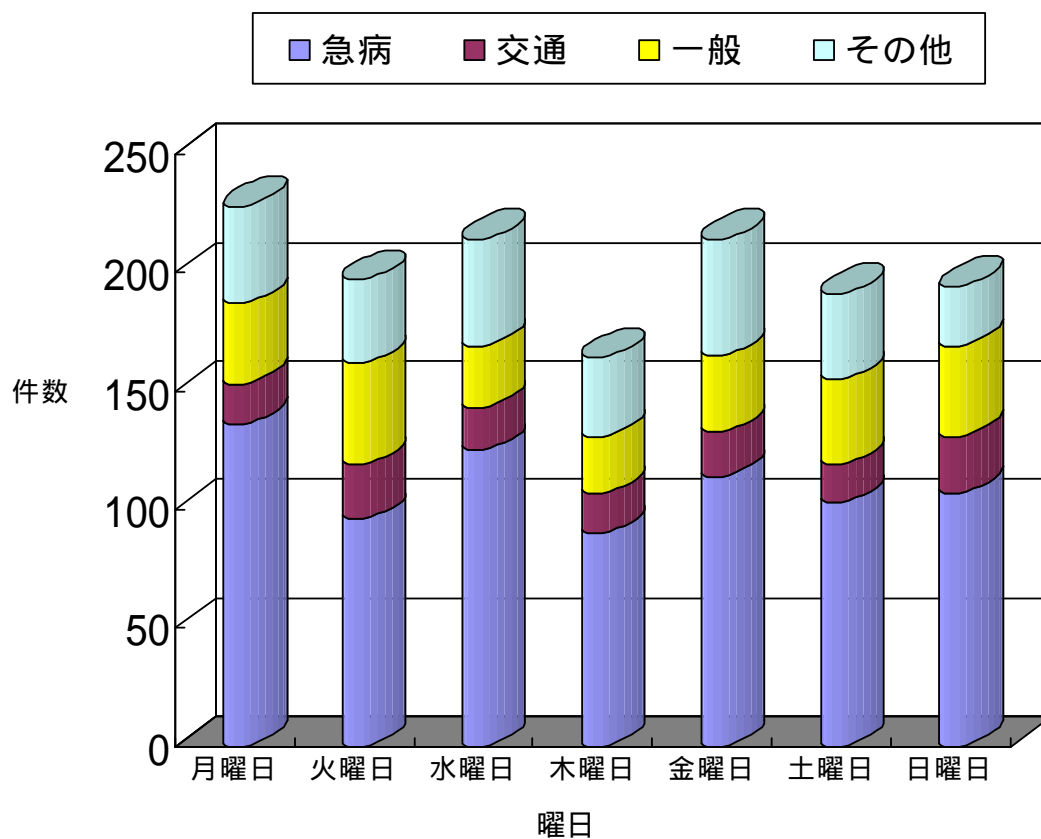
出場件数を時間別で見ると、全体では10時から12時の間がもっとも多く、183件となっています。



時間 種別	計	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22
		2)	4)	6)	8)	10)	12)	14)	16)	18)	20)	22)	24)
合計	1,402	62	42	51	90	159	183	162	155	164	141	121	72
急病	771	40	28	37	63	96	82	79	70	78	84	70	44
交通	134	6	1	2	7	12	20	18	20	25	8	9	6
一般	233	11	6	10	15	28	33	20	27	27	20	25	11
その他	264	5	7	2	5	23	48	45	38	34	29	17	11

## 5 曜日別救急出場状況

曜日別でみると月曜日に出場が多くなっています。



平成19.1.1～12.31  
(件)

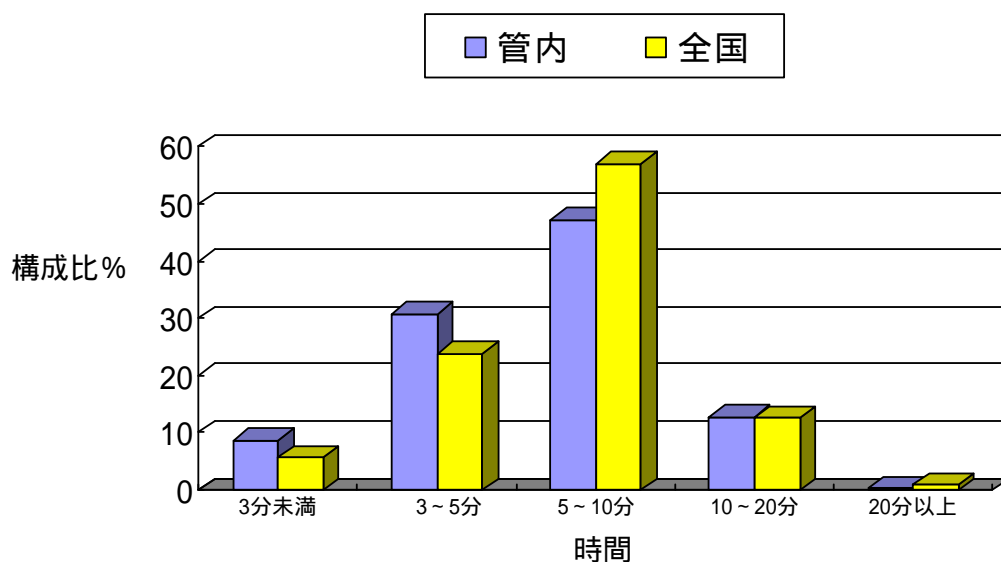
曜日 種別	計	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
合計	1,402	228	197	214	164	214	191	194
急病	771	136	96	125	90	114	103	107
交通	134	17	23	18	17	19	16	24
一般	233	34	43	26	24	32	36	38
その他	264	41	35	45	33	49	36	25

## 6 月別出場状況

事故等の種別	計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他		
												転院搬送	その他	
1月	救急出場件数	125	0	0	0	6	1	0	28	0	2	67	21	0
	不搬送件数	4	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	0
	搬送人員	122	0	0	0	7	1	0	27	0	1	66	20	0
2月	救急出場件数	95	0	0	0	9	1	0	19	0	2	53	11	0
	不搬送件数	5	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3	0	0
	搬送人員	94	0	0	0	13	1	0	18	0	1	50	11	0
3月	救急出場件数	105	2	0	0	3	2	0	16	0	2	62	18	0
	不搬送件数	4	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0
	搬送人員	101	2	0	0	3	2	0	16	0	0	60	18	0
4月	救急出場件数	121	0	0	0	8	4	2	19	0	3	66	19	0
	不搬送件数	4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3	0	0
	搬送人員	119	0	0	0	9	5	2	18	0	3	63	19	0
5月	救急出場件数	128	0	0	0	15	1	0	16	0	1	73	22	0
	不搬送件数	2	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0
	搬送人員	134	0	0	0	21	1	0	16	0	0	74	22	0
6月	救急出場件数	106	0	0	0	14	1	3	21	0	2	52	13	0
	不搬送件数	7	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6	0	0
	搬送人員	102	0	0	0	17	1	3	21	0	1	46	13	0
7月	救急出場件数	138	0	0	0	15	1	2	27	0	0	67	26	0
	不搬送件数	3	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0
	搬送人員	139	0	0	0	14	1	2	27	0	0	68	27	0
8月	救急出場件数	150	0	0	0	16	3	2	20	0	5	82	22	0
	不搬送件数	13	0	0	0	1	0	0	2	0	3	7	0	0
	搬送人員	137	0	0	0	15	3	2	18	0	2	75	22	0
9月	救急出場件数	103	0	0	0	13	2	2	13	0	0	57	15	1
	不搬送件数	6	0	0	0	1	0	0	1	0	0	3	0	1
	搬送人員	100	0	0	0	15	2	2	12	0	0	54	15	0
10月	救急出場件数	128	0	0	0	17	0	1	19	0	3	80	8	0
	不搬送件数	6	0	0	0	2	0	0	0	0	0	4	0	0
	搬送人員	124	0	0	0	16	0	1	19	0	3	77	8	0
11月	救急出場件数	91	2	0	0	11	1	0	15	0	1	48	12	1
	不搬送件数	7	0	0	0	3	0	0	1	0	0	2	0	1
	搬送人員	86	2	0	0	10	1	0	14	0	1	46	12	0
12月	救急出場件数	112	0	0	0	7	0	2	20	0	1	64	18	0
	不搬送件数	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0
	搬送人員	112	0	0	0	9	0	2	20	0	0	63	18	0
合計	救急出場件数	1402	4	0	0	134	17	14	233	0	22	771	205	2
	不搬送件数	64	0	0	0	10	0	0	8	0	10	33	1	2
	搬送人員	1370	4	0	0	149	18	14	226	0	12	742	205	0

## 7 現場到着所要時間別出場件数の状況

119番通報を受け現場到着するまでに要した平均時間は、5.9分でした。  
全国平均は6.6分（平成18年）



	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上
管内 (%)	8.7	30.8	47.4	12.8	0.3
全国 (%)	5.6	23.8	57.1	12.6	0.9

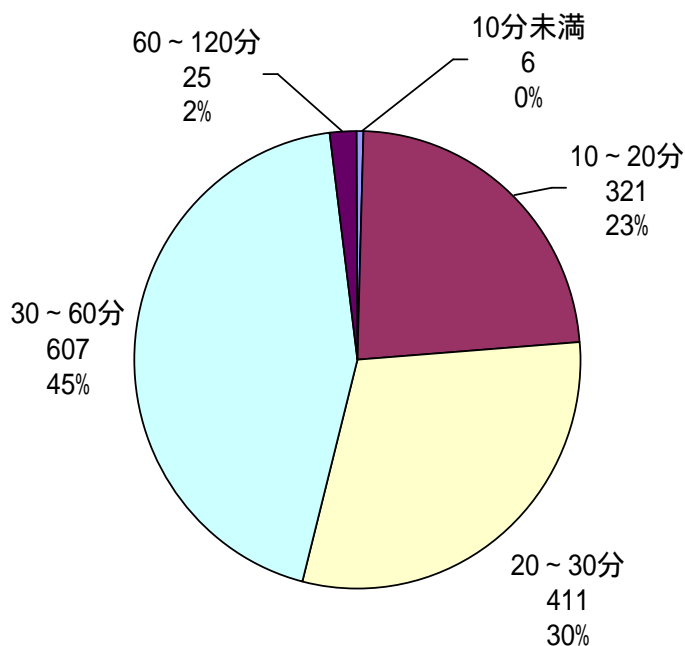
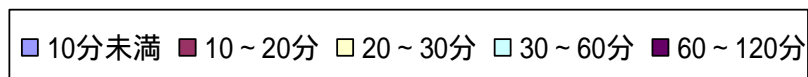
(注) 全国は平成18年

平成19.1.1～12.31  
(件)

種別	時間	所要時間区分					合計	平均 (分)	最高 (分)
		3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上			
件数		122	432	664	179	5	1,402	5.9	
	急病	36	191	439	103	2	771	6.4	22
	交通	10	37	57	29	1	134	6.8	37
	一般負傷	12	71	114	34	2	233	6.4	30
	その他	64	133	54	13		264	4.0	16

## 8 事故種別搬送人員収容所要時間

119番通報を受け傷病者を医療機関に収容するまでに要した平均時間は29.4分でした。  
 全国平均は32.0分（平成18年）



平成19.1.1～12.31

(人)

種別	時間	所要時間区分						合計	平均(分)	最高(分)
		10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上			
搬送人員		6	321	411	607	25		1,370	29.4	
	急病	2	169	249	315	7		742	28.8	101
	交通	2	50	32	60	5		149	29.4	71
	一般負傷	1	62	87	73	3		226	27.2	95
	その他	1	40	43	159	10		253	32.2	112



## 9 年齢別・程度別・事故種別搬送人員

平成19.1.1～12.31

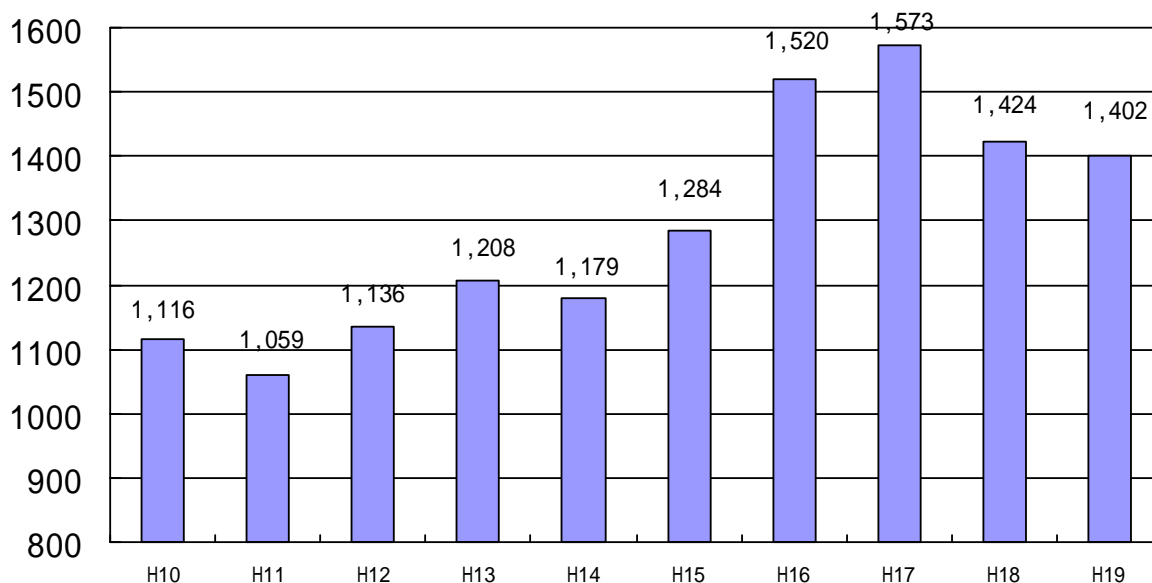
年齢区分	事故別 傷病程度	合計	事故種別											
			火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
新生児	死亡													
	重症	1												1
	中等症													
	軽症													
	その他													
	計	1												1
乳幼児	死亡													
	重症	2				2								
	中等症	23							1			12	10	
	軽症	35				5			13			16	1	
	その他	1				1								
	計	61				8			14			28	11	
少年	死亡													
	重症	2												2
	中等症	14				3		2	1		1	1	6	
	軽症	33				9		8	5			9	2	
	その他													
	計	49				12		10	6		1	10	10	
成人	死亡	9					1				2	5	1	
	重症	63				7	3	1	8		2	23	19	
	中等症	134				17	8	1	8		3	61	36	
	軽症	271	1			69	6	2	39		1	141	12	
	その他													
	計	477	1			93	18	4	55		8	230	68	
高齢者	死亡	54				2			12		1	35	4	
	重症	208	1			6			48		1	97	55	
	中等症	320				8			41		1	223	47	
	軽症	200	2			20			50			119	9	
	その他													
	計	782	3			36			151		3	474	115	
合計	死亡	63				2	1		12		3	40	5	
	重症	276	1			15	3	1	56		3	120	77	
	中等症	491				28	8	3	51		5	297	99	
	軽症	539	3			103	6	10	107		1	285	24	
	その他	1				1								
	計	1,370	4			149	18	14	226		12	742	205	

## 10 過去5年間の事故種別出場状況

		合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
15年	出場件数	1,369	2	0	0	208	26	9	210	3	14	692	205
	不搬送	85	0	0	0	16	0	0	7	1	6	47	8
	搬送人員	1,330	2	0	0	235	26	9	205	2	8	645	198
16年	出場件数	1,568	1	47	1	185	31	11	224	9	19	803	237
	不搬送	108	0	7	1	16	0	0	14	2	5	55	8
	搬送人員	1,550	1	60	0	216	31	11	216	7	14	759	234
17年	出場件数	1,573	6	4	0	210	38	7	225	7	16	847	213
	不搬送	78	2	1	0	11	2	1	14	1	6	39	1
	搬送人員	1,556	8	3	0	252	36	7	211	7	10	806	213
18年	出場件数	1,424	3	0	1	156	23	4	213	2	30	773	219
	不搬送	66	1	0	1	13	1	0	9	0	9	28	4
	搬送人員	1,399	2	0	0	178	22	4	206	2	21	749	215
19年	出場件数	1,402	4	0	0	134	17	14	233	0	22	771	207
	不搬送	64	0	0	0	10	0	0	8	0	10	33	3
	搬送人員	1,370	4	0	0	149	18	14	226	0	12	742	205

平成15年～16年は旧山古志村を含む。

## 1.1 過去10年間の救急出場件数の推移



平成10年から平成16年まで山古志村(現・長岡市)は小千谷地域消防本部管轄でしたが、小千谷市・川口町の出場件数推移をみるため含まれていません。

## 1.2 搬送人員別医療機関問合せ回数

問合せ回数	0回	1回	2回	3回	4回	5回以上
搬送人員	2	1,206	123	25	9	5

問合せ回数「0回」とは、患者側より連絡済または、転院搬送で医師、病院側より連絡済が含まれる。(不搬送、医師搬送波は除く。)

## 1.3 転送回数別搬送人員

回数	合計	0回	1回	2回以上
搬送人員	1,370	1,368	2	0

転送とは、最初の医療機関で収容できず、他の医療機関に収容したものの。  
転送回数「0回」とは、最初の医療機関に収容したものの。

## 1.4 転送理由別件数

理由	合計	ベッド満床	専門外	医師不在	手術中	処置困難	理由不明	その他
件数	7	2	0	0	0	5	0	0

## 1 5 事故種別収容医療機関状況

搬送人員1,370人のうち、管内医療機関に搬送した人員は924人で全搬送人員の67.4%でした。

平成19.1.1～12.31

区域	医 療 機 関		合 計	急 病	交 通	一般負傷	その他
小 千 谷	告示	小 千 谷 総 合 病 院	574	330	71	125	48
	告示	魚 沼 病 院	346	205	49	73	19
		小 千 谷 さ く ら 病 院	1	1			
		根 元 医 院	1			1	
		山下メンタルクリニック	1		1		
		中 村 医 院	1	1			
長 岡	告示	長 岡 赤 十 字 病 院	103	56	9	6	32
	告示	長 岡 中 央 綜 合 病 院	162	60	6	10	86
	告示	立 川 メ デ ィ カ ル	113	52	7	8	46
		長 岡 西 病 院	2	1			1
		栃 尾 郷 病 院	1				1
		明 石 医 院	1	1			
		県立精神医療センター	3	2			1
新 潟	告示	新 潟 市 民 病 院	1	1			
	告示	新潟大学医学部付属病院	6				6
		新 潟 脳 外 科 病 院	1				1
そ の 他	告示	県 立 小 出 病 院	32	22	3	2	5
	告示	県 立 十 日 町 病 院	7	3	3		1
	告示	中 条 病 院 ( 十 日 町 )	7	3		1	3
	告示	刈 羽 郡 総 合 病 院 ( 柏 崎 )	4	4			
	告示	柏 崎 厚 生 病 院	1				1
		新 潟 労 災 病 院 ( 上 越 )	1				1
		その他(ヘリポート)	1				1
合 計			1,370	742	149	226	253

## 16 署・出張所別救急出場状況

	合 計	小千谷消防署	川口出張所
出 場 件 数 ( 件 )	1,402	1,141	261
不搬送件数 ( 件 )	64	50	14
搬 送 人 員 ( 人 )	1,370	1,115	255

## 17 救急出場覚知状況

覚 知 別	119	携帯119	警察専用	高速専用	病院専用	普通電話	駆け込み	その他	自己覚知
件 数	938	181	39	7	101	114	6	14	2

## 18 搬送傷病者居住地状況

全 搬 送 者 数 1,370人			
管 内 居 住 者 1,155人		管 外 居 住 者 215人	
小 千 谷 市	川 口 町	県 内	県 外
984	171	178	37

## 19 発生場所別搬送人員

(人)

場 所 種 別	計	住 宅	公衆出入場所	仕 事 場	道 路	そ の 他
急 病	742	544	145	13	31	9
交 通	149		3		140	6
一般負傷	226	140	52	2	27	5
そ の 他	253	15	218	15	2	3
合 計	1,370	699	418	30	200	23

発生場所とは、事故等の発生した場所又は傷病者の居た場所をいう。

「住宅」とは、一般住宅及び高層住宅等で住居している場所をいう。

「公衆出入場所」とは、百貨店・映画館・旅館・学校・駅構内等の人の集まる場所をいう。

「仕事場」とは、事務所・工場・作業所・各種事業所等の仕事をしている場所をいう。

(上記場所の従業員も含む)

「道路」とは、一般道路・高速道路・交差点・歩道及び歩道橋等をいう。

「その他」とは、上記以外の場所で公園・広場・空地・農地等をいう。

(発生場所が不明なものも含む)

## 20 応急処置等実施状況

平成19.1.1～12.31

	合 計	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	そ の 他
止血	44				13		1	25			2	3
固定	171				66		6	70		1	14	14
人工呼吸	1											1
心マッサージ												
心肺蘇生（自動）												
心肺蘇生（以外）	48				2			11		3	31	1
酸素吸入	488	1			21		1	48		7	333	77
気道確保	58				2			12		4	38	2
気道確保 * 1	3							1			2	
気道確保 * 2	13							6			7	
気道確保 * 3	32				1			9		1	20	1
保温	51				8			4			34	5
被覆	116				51		1	51			5	8
在宅療法維持												
除細動	2										2	
ショックパンツ												
静脈路確保	19							4		1	13	1
その他の応急処置	417				8		3	20		5	307	74
血圧測定	1,273	4			140		12	199		9	702	207
聴診器による聴取	347				32		1	21		9	254	30
血中酸素飽和度の測定	1,285	4			132		12	199		10	717	211
心電図	227	1			22		1	36		9	40	118
対象人員	1,434	4			159	18	14	234		22	775	208

救急隊員が応急処置等を行った件数を計上。

人工呼吸及び心マッサージ欄はそれぞれ単独で行った場合のみとし、両者を併用した場合は心肺蘇生欄に記載した。

気道確保のうち\*1は経鼻エアウェイ使用、\*2は喉頭鏡、鉗子等による異物除去、\*3はラリングアルマスク等による気道確保。

対象人員は搬送人員1,370人及び不搬送人員64人を合計した数。

## 2 1 救急資器材

名	称
体 温 計	バ ッ ク ボ ー ド
手動式人工呼吸器バック	カ ー デ ィ オ ポ ン プ
手動引金式人工蘇生器	在 宅 医 療 継 続 処 置 セ ッ ト
心 肺 蘇 生 用 背 板	シ ョ ッ ク パ ン ツ
電 動 式 吸 引 器	血 圧 計
マジックギブスー式	聴 診 器
頸椎固定用ギブスー式	血 中 酸 素 飽 和 測 定 器
ス ト レ ッ チ ャ ー	心 電 図 モ ニ タ ー
サブストレッチャー	経 鼻 エ ア ウ ェ イ
スクープストレッチャー	喉 頭 鏡
布 担 架	マ ギ ー ル 鉗 子
酸 素 ボ ン ベ	呼 吸 循 環 監 視 モ ニ タ ー
車両用オゾン殺菌器	輸 液 ポ ン プ
器具用ガス滅菌器	自 動 式 心 肺 蘇 生 装 置
自動式手指消毒器	ラ リ ン ゲ ル チ ュ ー ブ
噴 霧 消 毒 器	半 自 動 式 体 外 式 除 細 動 器

## 2 2 訓練用資器材

名 称	備 考
レ サ シ ア ン	
C P R マ ネ キ ン	
A E D ト レ ー ナ ー	
蘇生訓練用生体シミュレーター	
気道管理トレーナー	
静脈採血注射モデル 型	

# 救助関係

## 2 3 事故種別、発生場所別救助出動状況

平成19.1.1～12.31

発生場所		事故種別	火災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械によ る事故	建物等によ る事故	その他の 事故	計
屋内	住居		2					1		3
	その他									
道路	高速道路			14						14
	その他			13					1	14
水面					1				2	3
山岳									4	4
その他屋外				3					2	5
計			2	30	1			1	9	43

## 2 4 事故種別、発生場所別救助活動状況

平成19.1.1～12.31

発生場所		事故種別	火災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械によ る事故	建物等によ る事故	その他の 事故	計
屋内	住居		2							2
	その他									
道路	高速道路			2						2
	その他			8					1	9
水面									1	1
山岳									4	4
その他屋外									2	2
計			2	10					8	20

## 2 5 事故種別、発生場所別救助人員状況

平成19.1.1～12.31

発生場所		事故種別	火災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械によ る事故	建物等によ る事故	その他の 事故	計
屋内	住居		2							2
	その他									
道路	高速道路			2						2
	その他			8					1	9
水面									1	1
山岳									4	4
その他屋外									2	2
計			2	10					8	20



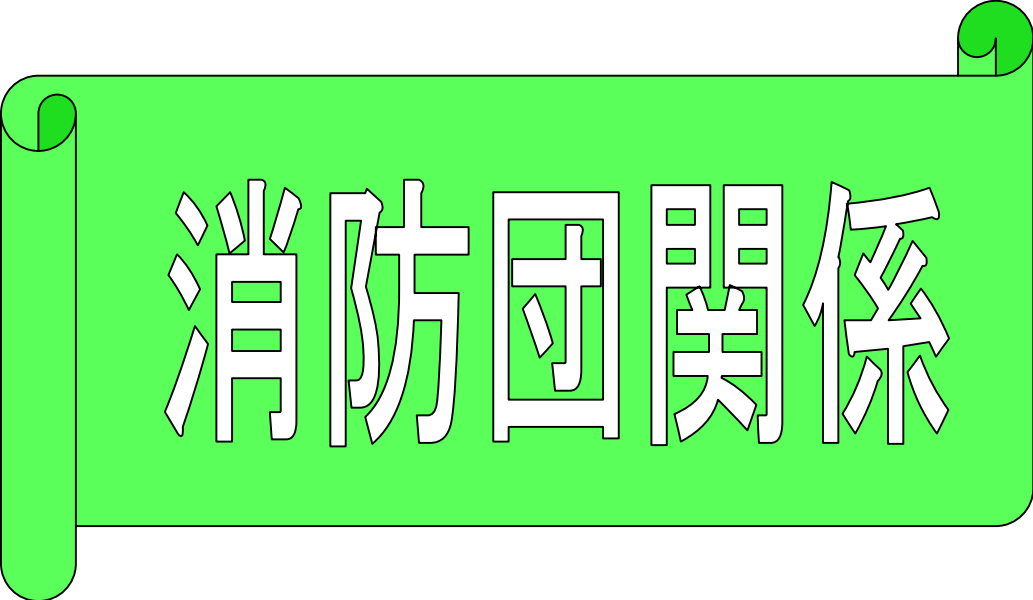
## 2 6 救助資機材

平成20.4.1 現在

分 類	資 機 材 名 称		総 数	救助隊	川 口	政令別表	
一般救助用器具	かぎ付はしご		2	2		1	
	三連はしご		1	1	1	1	
	ワイヤーロープはしご		1	1		1	
	空気式救助マット		1	1		1	
	救命索発射銃		3	3		1	
	サバイバースリング・救助用縛帯		1・4	1・4		1	
	平担架		1	1		1	
	カラピナ	通常サイズカラピナ		39	24		1
		スーパーカラピナ		14	14		1
	滑車	シングル滑車		4	4		1
ダブル滑車		2	2		1		
ワイヤー用滑車		2	2		1		
重量物排除用器具	油圧ジャッキ（油圧ラムシリンダー）		1	1		1	
	大型油圧スプレッダー		1	1		2	
	可搬式ウィンチ（チルホール）		2	1		1	
	ワイヤーロープ		10	10		1	
	マンホール救助器具（ロールグリス）		1	1		1	
	マット型空気ジャッキ式		1	1		2	
切断用器具	大型油圧カッター		1	1		2	
	エンジンカッター		1	1		1	
	ガス溶断機（アークエアー）		1			1	
	チェーンソー		1	1		1	
	鉄線カッター		2	2		1	
	空気鋸		1	1		2	
	空気切断機		1	1		2	
破壊用器具	万能斧（RCバール・トップマントビ）		9	5	1	1	
	ハンマー		1	1		1	
	携帯用コンクリート破壊器具（ストライカー）		1	1		1	
	削岩機		1			2	
検知・測定用器具	可燃性・有毒ガス・酸素濃度測定器（コンビネーション測定器）		1	1		2	
	放射線測定器		1			2	
呼吸保護用器具	空気呼吸器	本体	33	10	4	1	
		空気ボンベ	4.6	20		1	
			6.75	39		1	
			8.0	2		1	
	酸素呼吸器	本体	4			2	
		酸素ボンベ（1.87）	12			2	
送排風機		1	1		2		

分 類	資 機 材 名 称	総 数	救助隊	川 口	政令別表	
隊員保護用器具	革手袋	8	8		1	
	耐電手袋	5	5		1	
	安全帯	12	9	3	1	
	防塵メガネ	1	1		1	
	携帯警報器（レスキューコール）	5	5		1	
	防毒マスク	6	6		1	
	陽圧式化学防護服	3	3		1	
	耐熱服	2	2		1	
	放射線防護服（ポケット線量計含む）	6	6		1	
水難救助用器具	ウェットスーツ	4	4		1	
	救命胴衣	15	6	3	1	
	水中投光器	2	2		1	
	救命浮環	2	2		1	
	救命ボート	2	2		1	
	船外機	2	2		1	
	水中テレビカメラ	1	1		1	
山岳救助用器具	ヘッドランプ	5	5		1	
	バスケット担架	1	1		1	
検索用器具	簡易画像探索機	1	1		2	
その他の救助用器具	投光器一式	発電機	6	2	1	2
		投光器	10	4	1	1
		三脚	4		2	1
		コードリール	10	5	1	1
	携帯投光器	10	3		1	
	携帯拡声器	7	2	1	1	
	携帯無線機	21	2		1	
	応急処置用セット	1	1		1	
	車両移動器具（ゴージャック）	2	2		1	
	緩降機	2	2		2	
	その他の携帯救助器具	鉈	1	1		1
		鎌	2	2		1
		鋸	1	1		1
		剣スコップ	2	2		1
		角スコップ	2	2		1
		大斧	1	1		1
		つるはし	1	1		1
		掛矢	1	1		1
		とび口	1	1		1
		バール大	2	2		1
バール小		2	2		1	
ロープ登降機	3	3		2		

政令別表を基に、災害活動用として救助隊が管理する資機材を掲載したもの。

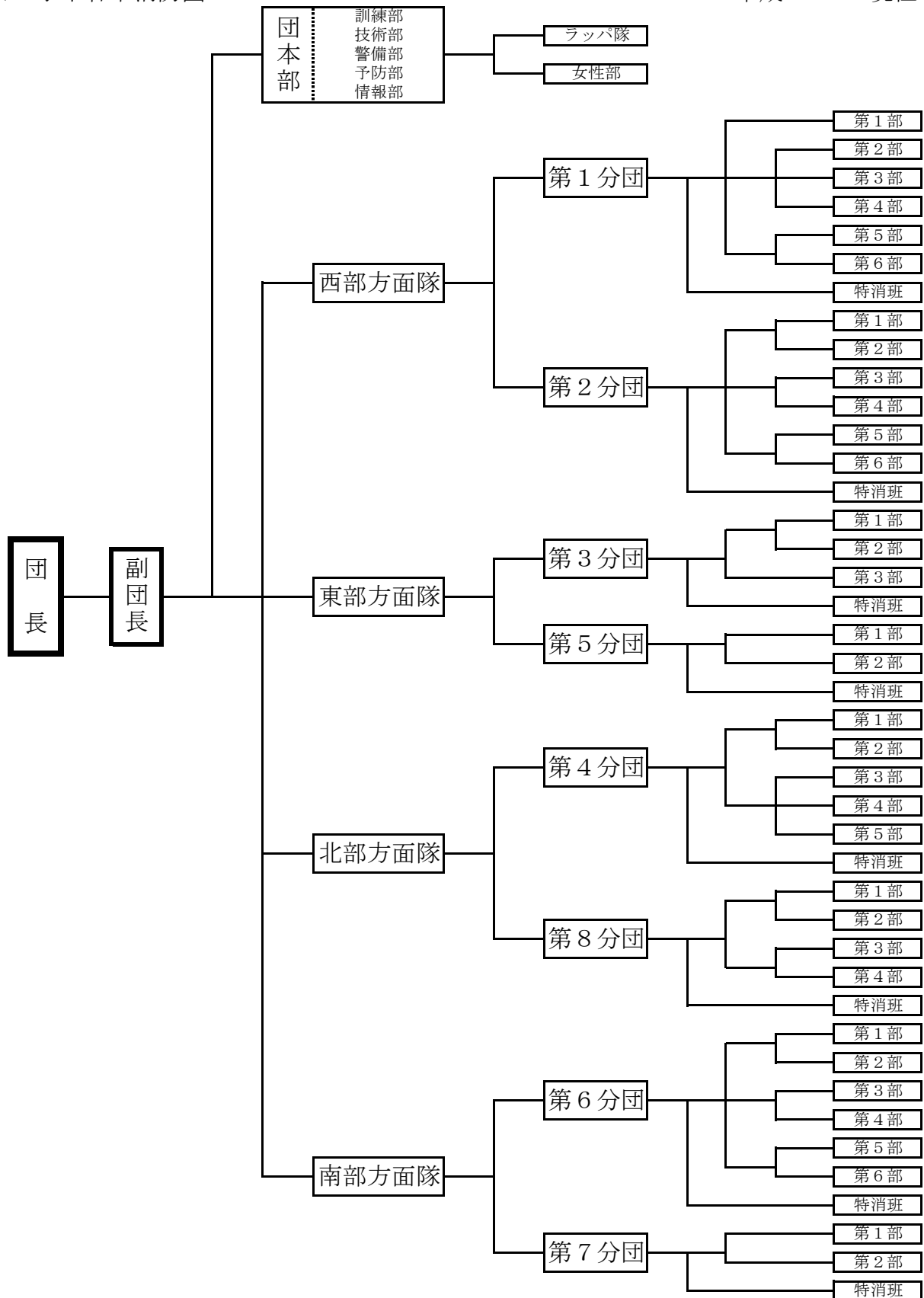


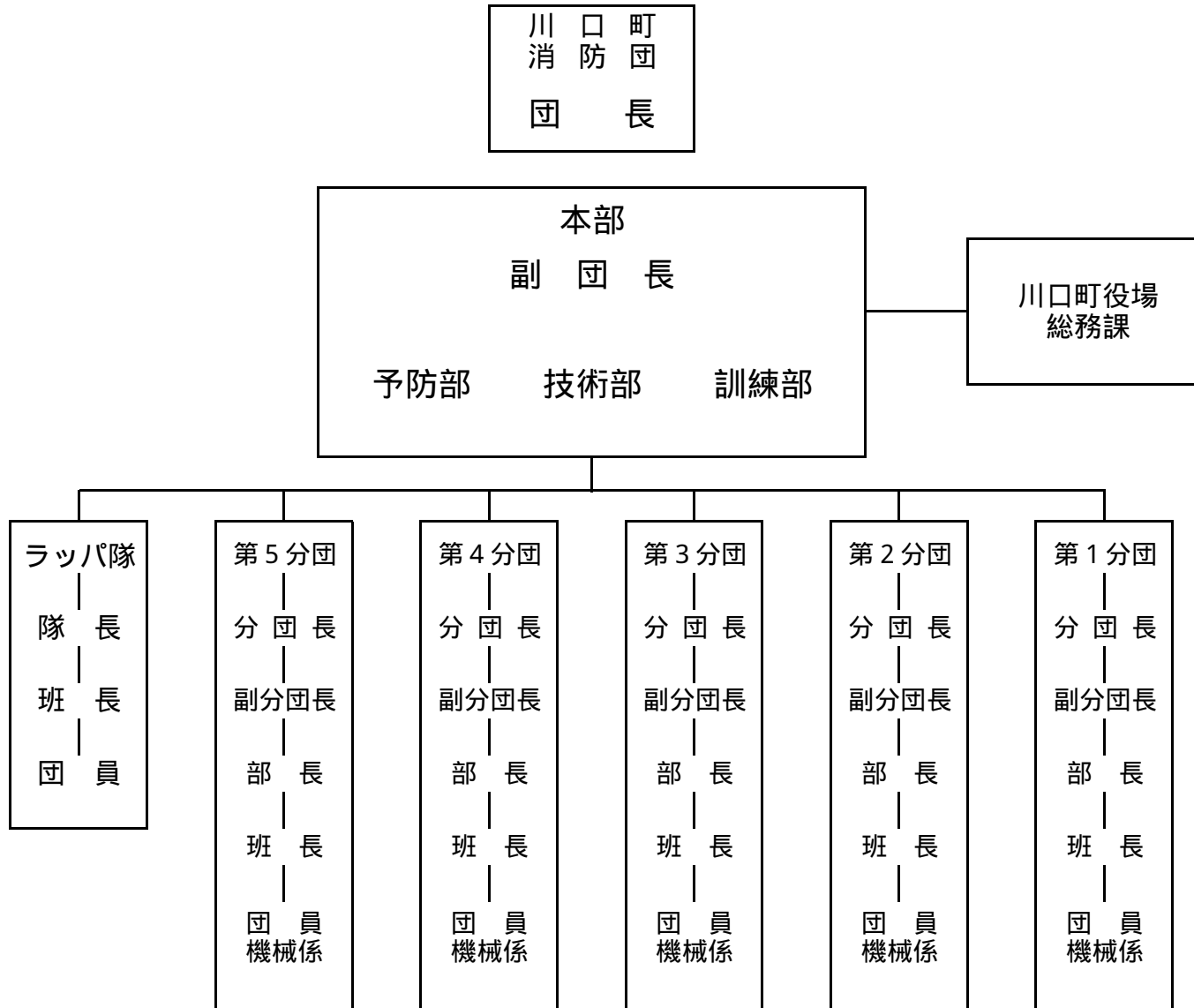
消防團關係

# 1 消防団組織図

☆ 小千谷市消防団

平成20. 4. 1 現在





## 2 歴代消防団長

平成20.4.1 現在

区分	氏名	在任期間	備考	
小千谷市	初	長井 与兵衛	S 14. 4. 1 ~ S 15. 8. 8	小千谷町警防団長
	2	五十嵐 原 治	S 15. 11. 20 ~ S 17. 12. 25	〃
	3	長谷川 長 松	S 17. 12. 26 ~ S 20. 9. 15	〃
	4	中 島 福 治	S 21. 5. 16 ~ S 22. 8. 24	
	5	濁 川 勇 蔵	S 22. 8. 25 ~ S 30. 5. 13	
	6	山 谷 久 六	S 30. 5. 23 ~ S 36. 7. 7	
	7	星 野 利 祐	S 36. 7. 8 ~ S 47. 4. 30	
	8	風 間 三太郎	S 47. 5. 1 ~ S 54. 4. 1	
	9	吉 岡 昭 和	S 54. 4. 2 ~ S 62. 4. 1	
	10	石 田 英一郎	S 62. 4. 2 ~ S 62. 9. 3	
	11	岡 村 寅 雄	S 62. 10. 1 ~ H 5. 3. 31	
	12	山 岸 俊 夫	H 5. 4. 1 ~ H 9. 3. 31	
	13	岩 淵 賢 次	H 9. 4. 1 ~ H 15. 3. 31	
	14	大 平 和 芳	H 15. 4. 1 ~ H 19. 3. 31	
	15	金 子 正 男	H 19. 4. 1 ~ 現在に至る	

区分	氏名	在任期間	備考	
川口町	初	佐 藤 邦 平	S 22. 7. 21 ~ S 39. 1. 31	
	2	渡 辺 善 晴	S 39. 2. 1 ~ S 40. 7. 31	
	3	古田島 隆 一	S 40. 8. 1 ~ S 42. 7. 31	
	4	広 井 茂 男	S 42. 8. 1 ~ S 54. 3. 31	
	5	小宮山 久 治	S 54. 4. 1 ~ S 60. 3. 31	
	6	広 井 福 一	S 60. 4. 1 ~ H 1. 3. 31	
	7	網 寅 吉	H 1. 4. 1 ~ H 7. 3. 31	
	8	古田島 俊 雄	H 7. 4. 1 ~ H 16. 3. 31	
	9	森 山 博	H 16. 4. 1 ~ 現在に至る	

### 3 消防団の編成

平成20.4.1 現在

区分 市町	団 数	方面隊数	分 団 数	部 数
小千谷市	1	4	8	34
川口町	1	0	5	-

### 4 消防団員の数

平成20.4.1 現在

区 分		団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	合 計
小千谷市	定 員	1	3	20	30	60	230	466	810
	現 員	1	3	15	24	56	197	469	765
	うち女性	-	-	-	-	1	-	9	10
川口町	定 員	1	2	9	11	10	32	165	230
	現 員	1	2	9	11	8	29	142	202
	うち女性	-	-	-	-	-	-	-	-

### 5 消防団員の階級別報酬

平成20.4.1 現在  
(単位：円)

区 分	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員
小千谷市	95,500	66,000	47,000	34,500	29,500	22,500	19,500
川口町	78,300	53,100	36,900	27,000	22,500	18,000	12,600

### 6 消防団員の費用弁償

平成20.4.1 現在  
(単位：円)

市 町	区 分	災 害 又 は 警 戒 出 動			演習訓練等
小千谷市	1 回 当 り の 出 動 手 当	4時間以内	4時間を超え 6時間迄	6時間を超え 8時間迄	2,000
		2,000	2,500	3,000	
川口町	1 回 当 り の 出 動 手 当	4時間以内	4時間を超える		2,400
		1,600	2,000		

## 7 消防車両・小型動力ポンプ配置一覧

(1) 消防車両  
小千谷市消防団

平成20.4.1 現在

所分	属部	配置先	車両種別	車両登録年月	ポンプメーカー	ポンプ級別	ポンプ導入年月
1	1	上ノ山	積載車	H 2. 10	シバウラ	B - 3	H16. 2
	2	船岡	消防ポンプ自動車	H12. 7	モリタ	A - 2	H12. 7
	3	山本	特装車	H 6. 11	トーハツ	B - 3	H 6. 12
	4	上片貝	積載車	H 3. 12	トーハツ	B - 3	H 3. 12
	5	打越	積載車	H 5. 12	トーハツ	B - 3	H 5. 12
		四ツ子(高畑)	軽積載車	H15. 3	トーハツ	B - 3	H 5. 12
2	6	二俣	積載車	H11. 11	トーハツ	B - 3	H11. 12
	1	土川	消防ポンプ自動車	H 5. 12	モリタ	A - 2	H 5. 12
	2	時水	積載車	H 6. 11	トーハツ	B - 3	H 6. 12
	3	千谷川	積載車	H13. 12	トーハツ	B - 3	H13. 12
	4	平沢	特装車	H10. 12	トーハツ	B - 3	H10. 12
	5	桜町	消防ポンプ自動車	H 4. 7	日本機械工業	A - 2	H 4. 7
3	6	山谷	軽積載車	H18. 9	ラビット	B - 3	H18. 9
	1	東栄	消防ポンプ自動車	H 7. 11	モリタ	A - 2	H 7. 11
	2	蔦生	積載車	H 8. 12	トーハツ	B - 3	H 8. 12
4	3	木津	積載車	H 4. 12	トーハツ	B - 3	H 4. 12
	1	千谷	積載車	S63. 8	トーハツ	B - 3	H15. 3
	2	小栗田	特装車	H 9. 12	トーハツ	B - 3	H 9. 12
	3	三仏生	積載車	H 8. 12	トーハツ	B - 3	H15. 3
	4	五辺	消防ポンプ自動車	H 5. 8	日本機械工業	A - 2	H 5. 8
5	5	高梨	軽積載車	H16. 11	トーハツ	B - 3	H 4. 12
	1	浦柄	積載車	H 6. 11	トーハツ	B - 3	H 6. 12
6	2	岩間木	積載車	H 5. 12	トーハツ	B - 3	H 5. 12
	1	干三	消防ポンプ自動車	H 7. 11	モリタ	A - 2	H 7. 11
	2	本村	積載車	H11. 11	トーハツ	B - 3	H11. 12
	3	芋坂	特装車	H 9. 12	トーハツ	B - 3	H 9. 12
	4	塩殿	積載車	H12. 4	トーハツ	B - 3	H12. 4
	5	池ヶ原	特装車	H12. 4	トーハツ	B - 3	H12. 4
7	6	若栃	特装車	H 8. 12	トーハツ	B - 3	H 8. 12
		市之沢	軽積載車	H16. 11	トーハツ	B - 3	H 6. 12
	1	川井新田	積載車	H 5. 12	トーハツ	B - 3	H 5. 12
		内ヶ巻	軽積載車	H19. 9	シバウラ	B - 3	H19. 9
		大崩	積載車	H 8. 2	トーハツ	B - 3	H 8. 2
2	冬井(戸屋・冬井)	軽積載車	H15. 3	トーハツ	B - 3	H 7. 11	
8	1	町中	消防ポンプ自動車	H 8. 3	モリタ	A - 2	H 8. 3
		市ノ口	積載車	H 1. 8	トーハツ	B - 3	H 1. 8
	1	屋敷(一之町)	積載車	H 4. 12	シバウラ	B - 3	H16. 2
	2	屋敷(二之町)	消防ポンプ自動車	H 6. 12	モリタ	A - 2	H 6. 12
3	2	鴻巣	軽積載車	H16. 2	トーハツ	B - 3	H 8. 12
	3	屋敷(三之町)	積載車	H 3. 12	トーハツ	B - 3	H 3. 12
4	4	池津	軽積載車	H16. 2	トーハツ	B - 3	H 2. 10

### 川口町消防団

所分	属部	配置先	車両種別	車両登録年月	ポンプメーカー	ポンプ級別	ポンプ導入年月
1		東部	積載車	H14. 8	トーハツ	B - 3	H14. 8
		東部	積載車	H 4. 8	トーハツ	B - 3	H 4. 8
		東部	積載車	H13. 7	トーハツ	B - 3	H13. 7
		木沢	積載車	H10. 6	トーハツ	B - 3	H10. 7
2		長坂	積載車	H 8. 7	トーハツ	B - 3	H 8. 7
		中山	積載車	H11. 6	トーハツ	B - 3	H11. 6
3		相川	積載車	H 5. 7	トーハツ	B - 3	H 5. 8
		牛ヶ島	積載車	H12. 7	トーハツ	B - 3	H12. 7
4		原新田	積載車	S62. 9	トーハツ	B - 3	S62. 9
		荒屋	軽積載車	H 6. 8	トーハツ	B - 3	H 6. 9
		西川口小高	軽積載車	H 3. 7	トーハツ	B - 3	H 3. 7
5		大形	積載車	H 9. 7	トーハツ	B - 3	H 9. 7



( 2 ) 小型動力ポンプ

小千谷市消防団

平成20.4.1 現在

分団	部	配 置 先	メ ー カ ー	出 力	級 別	導 入 年 月
5	1	寺 沢	トーハツ	11.5	B - 3	H 11. 12
		中 山	トーハツ	11.5	B - 3	H 7. 11
	2	蘭 木	トーハツ	11.5	B - 3	H 5. 12
		塩 谷	トーハツ	11.5	B - 3	H 4. 12
6	6	細 島	トーハツ	11.5	B - 3	H 2. 10

川口町消防団

平成20.4.1 現在

分 団	配 置 先	メ ー カ ー	出 力	級 別	導 入 年 月
2	野 田	トーハツ	18.4	B - 3	H 9. 5
	竹 田	トーハツ	23.5	B - 3	H 11. 5
3	相 川	トーハツ	18.4	B - 3	H 6. 8
4	相 川 口	トーハツ	24.3	B - 3	S 61. 11
	岩 出 原	トーハツ	23.5	B - 3	H 12. 6
	西 倉	トーハツ	23.5	B - 3	H 10. 6
	川 岸	トーハツ	24.3	B - 3	H 2. 6
5	前 原	トーハツ	23.5	B - 3	H 8. 5
	大 形	トーハツ	34.0	B - 3	H 13. 6

## 8 消防団無線設備

### 基地局

平成20.4.1 現在

呼出名称	出力(W)	設置場所	備考
おぢやししょうぼうたんほんぶ	10	消防本部・署	全国消防団波

### 陸上移動局

平成20.4.1 現在

呼出名称	団波	市波	防波	設置場所	出力(W)	製造年
おぢやししょうぼうたん 1				団本部指令車	10	H18
おぢやししょうぼうたん 11				1-1(上ノ山)	10	H18
おぢやししょうぼうたん 12				1-2(船岡P)	10	H18
おぢやししょうぼうたん 13				1-3(山本)	10	H18
おぢやししょうぼうたん 14				1-4(上片貝)	10	H18
おぢやししょうぼうたん 15				1-5(打越)	10	H18
おぢやししょうぼうたん 16				1-5(高畑)	10	H18
おぢやししょうぼうたん 17				1-6(二俣)	10	H18
おぢやししょうぼうたん 21				2-1(土川P)	10	H18
おぢやししょうぼうたん 22				2-2(時水)	10	H18
おぢやししょうぼうたん 23				2-3(千谷川)	10	H18
おぢやししょうぼうたん 24				2-4(平沢)	10	H18
おぢやししょうぼうたん 25				2-5(桜町P)	10	H18
おぢやししょうぼうたん 26				2-6(山谷)	10	H18
おぢやししょうぼうたん 31				3-1(東栄P)	10	H18
おぢやししょうぼうたん 32				3-2(蔭生)	10	H18
おぢやししょうぼうたん 33				3-3(木津)	10	H18
おぢやししょうぼうたん 41				4-1(千谷)	10	H18
おぢやししょうぼうたん 42				4-2(小栗田)	10	H18
おぢやししょうぼうたん 43				4-3(三仏生)	10	H18
おぢやししょうぼうたん 44				4-4(五辺P)	10	H18
おぢやししょうぼうたん 45				4-5(高梨)	10	H18
おぢやししょうぼうたん 51				5-1(浦柄)	10	H18
おぢやししょうぼうたん 52				5-2(岩間木)	10	H18
おぢやししょうぼうたん 61				6-1(干三P)	10	H18
おぢやししょうぼうたん 62				6-2(本村)	10	H18
おぢやししょうぼうたん 63				6-3(芋坂)	10	H18

呼出名称	団波	市波	防波	設置場所	出力(W)	製造年
おぢやししょうぼうだん 64				6-4(塩 殿)	10	H18
おぢやししょうぼうだん 65				6-5(池ヶ原)	10	H18
おぢやししょうぼうだん 66				6-6(市之沢)	10	H18
おぢやししょうぼうだん 67				6-6(若 栃)	10	H18
おぢやししょうぼうだん 71				7-1(川 井)	10	H18
おぢやししょうぼうだん 72				7-1(内ヶ巻)	10	H18
おぢやししょうぼうだん 73				7-1(冬 井)	10	H18
おぢやししょうぼうだん 74				7-1(大 崩)	10	H18
おぢやししょうぼうだん 75				7-2(町中P)	10	H18
おぢやししょうぼうだん 76				7-2(市ノ口)	10	H18
おぢやししょうぼうだん 81				8-1(片貝P)	10	H18
おぢやししょうぼうだん 82				8-1(片 貝)	10	H18
おぢやししょうぼうだん 83				8-2(鴻 巣)	10	H18
おぢやししょうぼうだん 84				8-3(片 貝)	10	H18
おぢやししょうぼうだん 85				8-4(池 津)	10	H18
おぢやししょうぼうだん 201				団 長	5	H 9
おぢやししょうぼうだん 202				副 団 長	5	H 9
おぢやししょうぼうだん 203				副 団 長	5	H 9
おぢやししょうぼうだん 204				副 団 長	5	H 9
おぢやししょうぼうだん 205				分 団 長	5	H 9
おぢやししょうぼうだん 206				分 団 長	5	H 9
おぢやししょうぼうだん 207				分 団 長	5	H11
おぢやししょうぼうだん 208				分 団 長	5	H11
おぢやししょうぼうだん 209				分 団 長	5	H11
おぢやししょうぼうだん 210				分 団 長	5	H12
おぢやししょうぼうだん 211				分 団 長	5	H12
おぢやししょうぼうだん 212				副 分 団 長	5	H12
おぢやししょうぼうだん 213				副 分 団 長	5	H12
おぢやししょうぼうだん 214				副 分 団 長	5	H12
おぢやししょうぼうだん 215				副 分 団 長	5	H12

団 波：全国消防団波

市 波：市単独波

防 波：防災相互波

## 9 消防器具置場及び附帯施設の数

平成20.4.1 現在

市 町	分団 種別	1	2	3	4	5	6	7	8	計
		小千谷市	7	6	4	5	7	9	6	
	ホース乾燥柱	6 (6)	5 (5)	2 (2)	4 (4)	6 (6)	7 (7)	6 (6)	1 (1)	37 (37)
	火の見櫓	3	0	0	0	1	3	0	2	9
	モーターサイレン	7	6	2	4	7	11	6	1	44
川 口 町	消防器具置場	3	5	3	6	3				20
	ホース乾燥柱	1 (1)	2 (0)	2 (0)	3 (1)	2 (1)				10 (3)
	火の見櫓	-	2	-	-	-				2
	モーターサイレン	1	-	-	1	1				3

1 消防器具置場欄は、地区を計上する。

2 ホース乾燥柱欄の( )内は、モーターサイレンを取り付けたホース乾燥柱の数値を計上する。

3 モーターサイレン欄は、ホース乾燥柱等にモーターサイレンが取り付けられている場合にも計上する。

## 10 平成19年度中の主な施設等整備状況

小千谷市


平成19.4.1～平成20.3.31

防火水槽吸水装置取付工事	1基	3-2	菫生						
防火水槽修繕工事	6基	1-2	日吉	3-1	旭町	3-2	菫生	6-3	山新田
		7-1	川井本田	7-1	内ヶ巻				
防火水槽撤去工事	1基	3-1	山寺						
防火水槽新設工事	3基	2-1	若葉	3-1	山寺	3-1	元中子		
自然圧消火栓修繕工事	5基	6-3	若栃	7-1	大崩 (2)	7-1	冬井	7-1	戸屋
消防器具置場修繕工事	7棟	2-4	平沢	2-5	桜町	3-2	菫生	5-2	岩間木
		6-4	芋坂	7-2	町中	8-3	片貝		

次頁に続く

前頁の続き

モーターサイレン修繕工事	4基	5-1 寺沢	6-1 上沢	6-1 千三	7-2 町中
ホース乾燥柱新設工事	3基	4-4 五辺	5-1 浦柄	5-2 塩谷	
消防用水路配管修繕工事	1基	6-6 塩殿			
災害資器材庫シャッター 文字入れ工事	1基	5-1 浦柄			
農業集落排水整備工事	1基	7-2 町中			



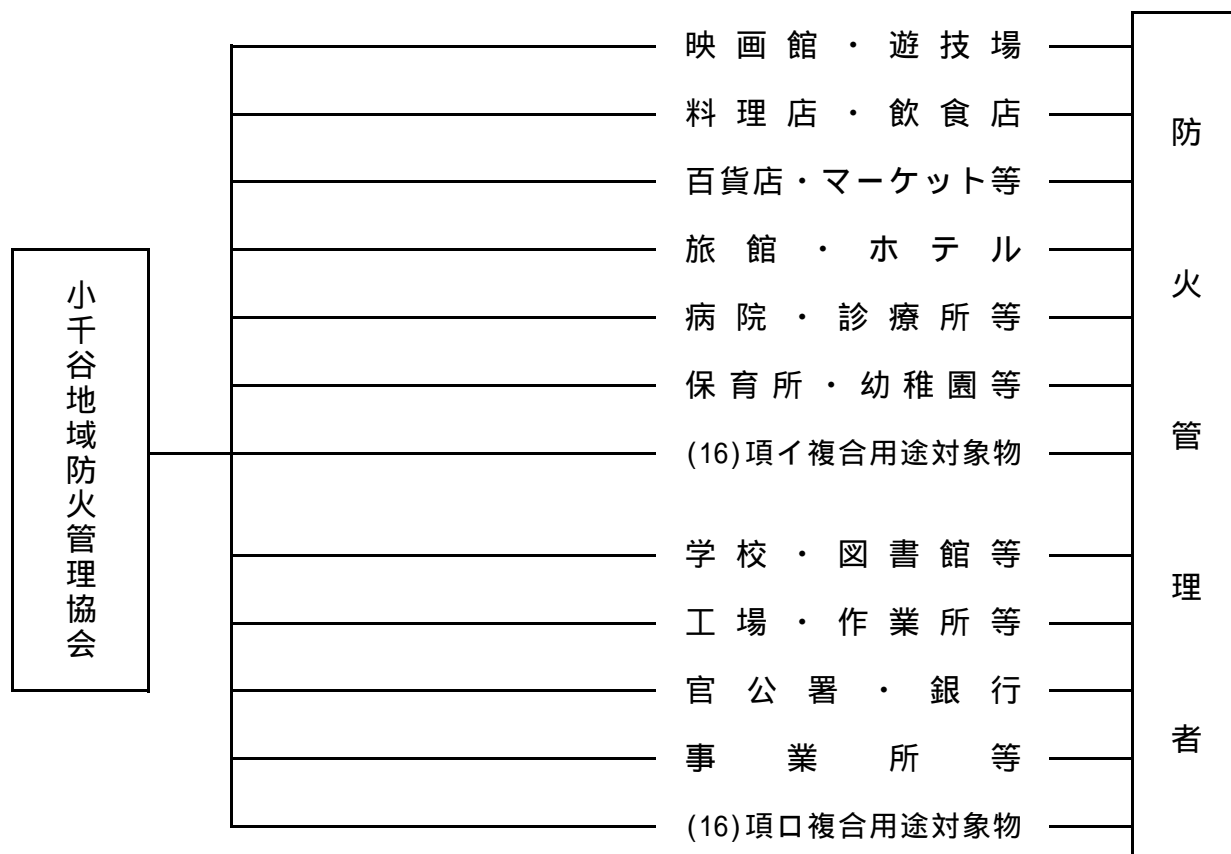
協力団体

# 1 小千谷地域防火管理協会

## 1 設 立

昭和40年 7月12日 ~ 昭和55年 3月31日 小千谷市防火管理協会  
 昭和55年 4月 1日 ~ 現在に至る 小千谷地域防火管理協会

## 2 組織・機構



## 3 主たる事業

- (1) 消防機関と自衛消防隊との連携協定に関する事。
- (2) 関係法令等の周知徹底に関する事。
- (3) 防火思想の普及高揚に関する事。
- (4) 火災原因等防火情報の交換に関する事。
- (5) 消防訓練、講習に関する事。
- (6) 防火管理者の教育に関する事。
- (7) 消防計画の研究に関する事。
- (8) 消防功労者の表彰に関する事。
- (9) その他、本会の目的達成に必要な事業。

4 会員数 216事業所 (平成20年4月1日現在)

## 2 (財)新潟県危険物安全協会小千谷地区支会

### 1 設 立

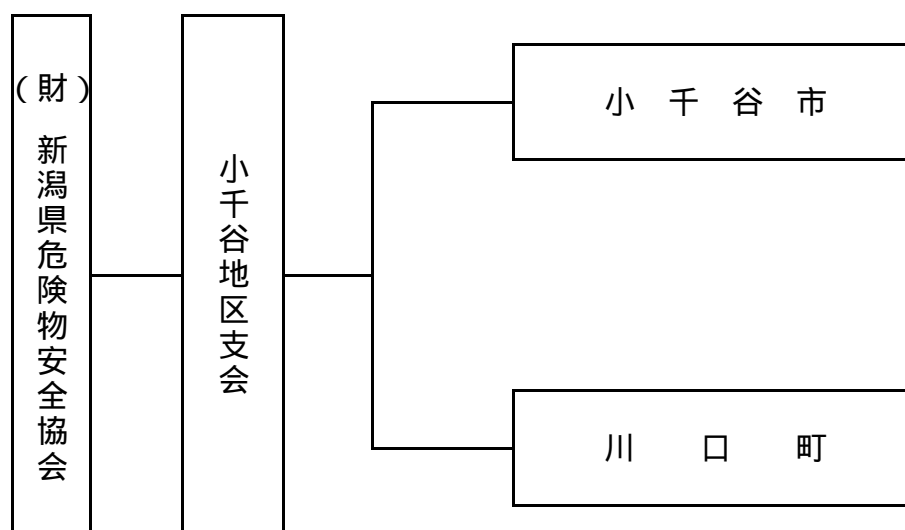
昭和35年 6月 6日 ~ 平成16年 3月31日

(財)新潟県危険物安全協会北魚沼地区支会

平成18年 4月 1日 ~ 現在に至る

(財)新潟県危険物安全協会小千谷地区支会

### 2 組織・機構



### 3 主たる事業

- (1) 危険物災害予防思想の普及徹底
- (2) 危険物の安全な取扱い及び維持管理の研究
- (3) 危険物取扱いに関する各種講習会の実施
- (4) 資料及び機関誌の発行
- (5) 優良会員等の表彰
- (6) その他目標達成に必要な事項

4 会員数 100事業所(平成20年4月1日現在)

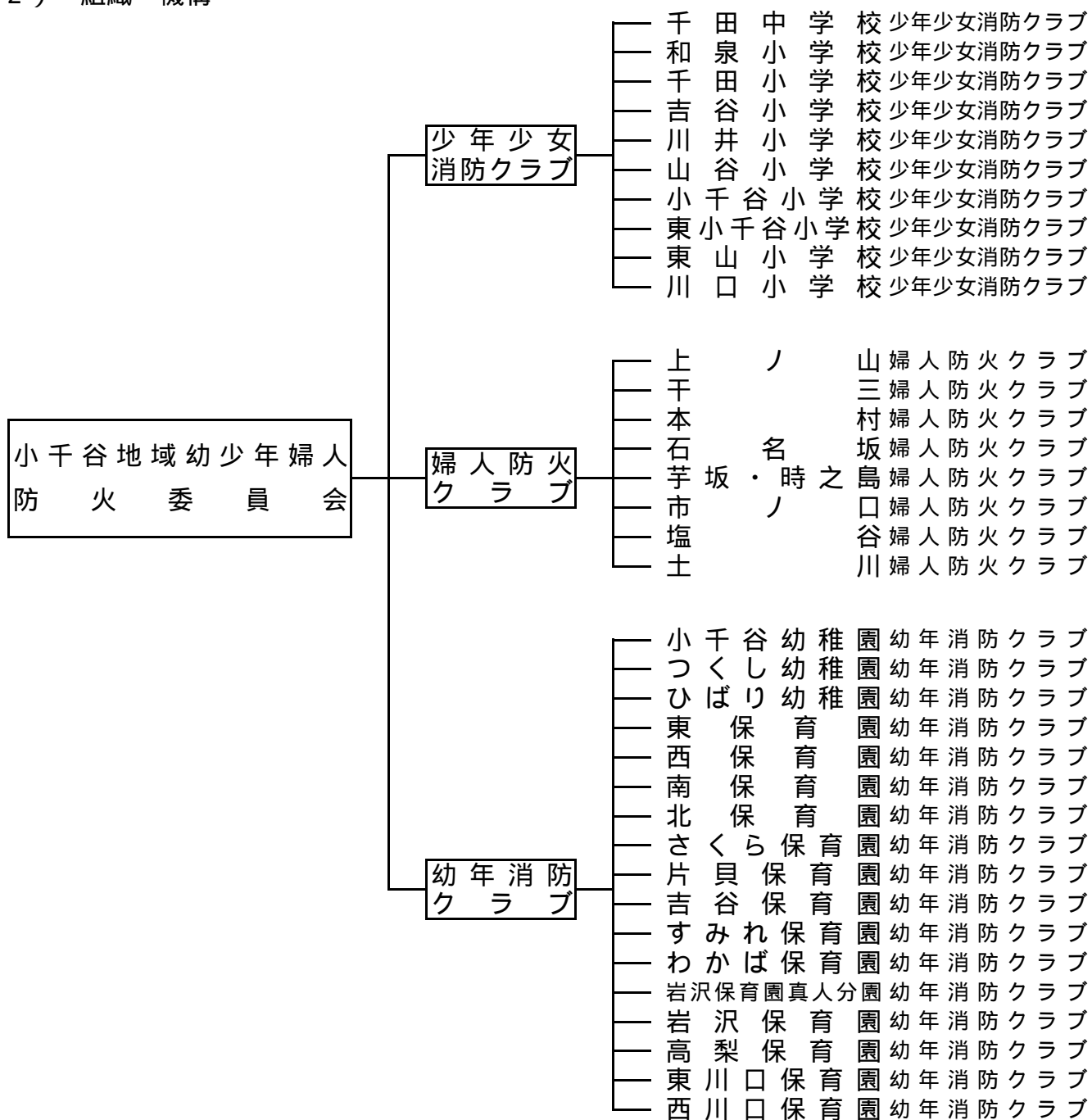


### 3 小千谷地域幼少年婦人防火委員会

#### 1) 経過

昭和56年10月13日	小千谷地域少年消防クラブ、小千谷地域婦人防火クラブ設立
昭和57年7月15日	上記2クラブを統合し、小千谷地域少年婦人防火委員会設立
昭和59年5月16日	小千谷地域幼年消防クラブ設立
平成10年5月15日	小千谷地域幼年消防クラブを統合し、小千谷地域幼少年婦人防火委員会へ名称変更
平成14年9月27日	会則を変更し、小千谷地域幼少年婦人防火委員会のクラブ組織一本化

#### 2) 組織・機構



### 3) 主たる事業

- ・ 小千谷地域幼少年婦人防火委員会
- ア 防火防災知識の普及徹底
- イ 防火防災のための研修及び訓練
- ウ 婦人消防等の未設置区域の解消及び組織の拡大・強化
- エ 婦人消防等関係組織相互間の連絡・調整
- オ 事業所研修
- カ 消防フェスティバルの参加・協力
- キ その他本会の目的達成に必要な事項

- ・ 小千谷地域少年少女消防クラブ
- ア クラブの運営指導の研究に関する事項
- イ クラブの育成指導に関する事項
- ウ クラブの情報交換に関する事項
- エ 外部との連絡に関する事項
- オ その他本会の目的達成に必要な事項

- ・ 小千谷地域婦人防火クラブ
- ア クラブの運営指導の研究に関する事項
- イ クラブの育成指導に関する事項
- ウ クラブの情報交換に関する事項
- エ 外部との連絡に関する事項
- オ その他本会の目的達成に必要な事項

- ・ 小千谷地域幼年消防クラブ
- ア クラブの運営指導の研究に関する事項
- イ クラブの育成指導に関する事項
- ウ クラブの情報交換に関する事項
- エ 外部との連絡に関する事項
- オ その他本会の目的達成に必要な事項

### 4) 会員数 (平成20年4月1日現在)

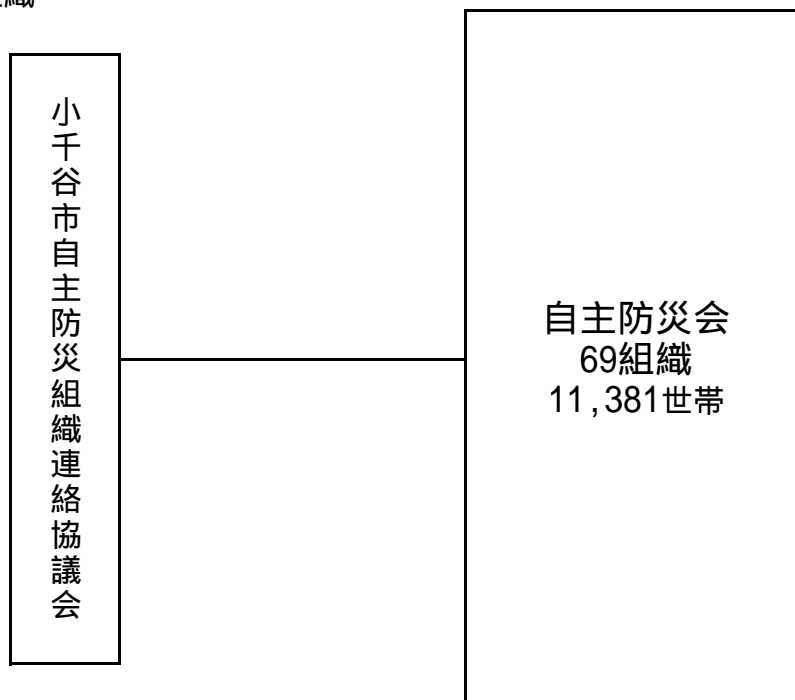
- |                  |       |
|------------------|-------|
| ・ 小千谷地域少年少女消防クラブ | 846 名 |
| ・ 小千谷地域婦人防火クラブ   | 142 名 |
| ・ 小千谷地域幼年消防クラブ   | 708 名 |

## 4 小千谷市自主防災組織連絡協議会

### 1 設立

平成19年6月4日設立

### 2 組織



### 3 主たる事業

- (1) 自主防災組織の育成指導及び活性化に関すること。
- (2) 自主防災組織が行なう事業に対する支援及び協力に関すること。
- (3) 防災知識の普及啓発及び防災研修の実施等に関すること。
- (4) 関係機関との連携に関すること。
- (5) その他、本協議会の目的を達成するために必要と認めるものに関すること。

4 組織数 69組織 (平成20.4.1 現在)

# 消 防 年 報

(平成19年版)

発行 新潟県小千谷地域広域事務組合  
小千谷地域消防本部

〒947-0028

新潟県小千谷市城内3丁目1番9号

TEL (0258) 81-0119

FAX (0258) 82-0209